

死亡保険
医療保険
がん保険
就業不能保険
引受基準緩和型保険



アクサのネット完結保険

保険がわかると
人生が変わる

お仕事の後やお休みの日でも、お気軽にお問い合わせください。

商品について疑問に思ったこと、
Webサイトを見てわからなかったこと、
コンタクトセンターまでお気軽にお電話ください。

コンタクトセンター
 **0120-335-622** 土日・祝日も!
〈受付時間〉 9:00~17:30 (年末年始の当社休業日を除く)

- 募集代理店(生命保険募集人)はお客さまとアクサ生命の保険契約締結の媒介を行うもので、保険契約締結の代理権および告知受領権はありません。したがって保険契約は、お客さまからの保険契約のお申込みに対してアクサ生命が承諾したときに有効に成立します。
- 募集代理店およびその特定関係法人*の役職員の方は、当該募集代理店では保険契約の申込みをすることはできません(医療保険、がん保険、就業不能保険は除く)。

※ 特定関係法人とは、出資関係や人的関係等により募集代理店と密接な関係がある法人を指し、当該法人に勤務する役職員に対して募集代理店が保険募集を行うことは法令により禁止されています。

引受保険会社



〒108-8020 東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー

募集代理店

アクサのネット完結保険Webサイト
www.axa-direct-life.co.jp

AXA-000-2310-002



※このパンフレットでは保険商品の概要を説明しています。
保険商品の詳細については「重要事項説明書/ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
※このパンフレットに記載の保険料は2024年4月1日現在のものです。

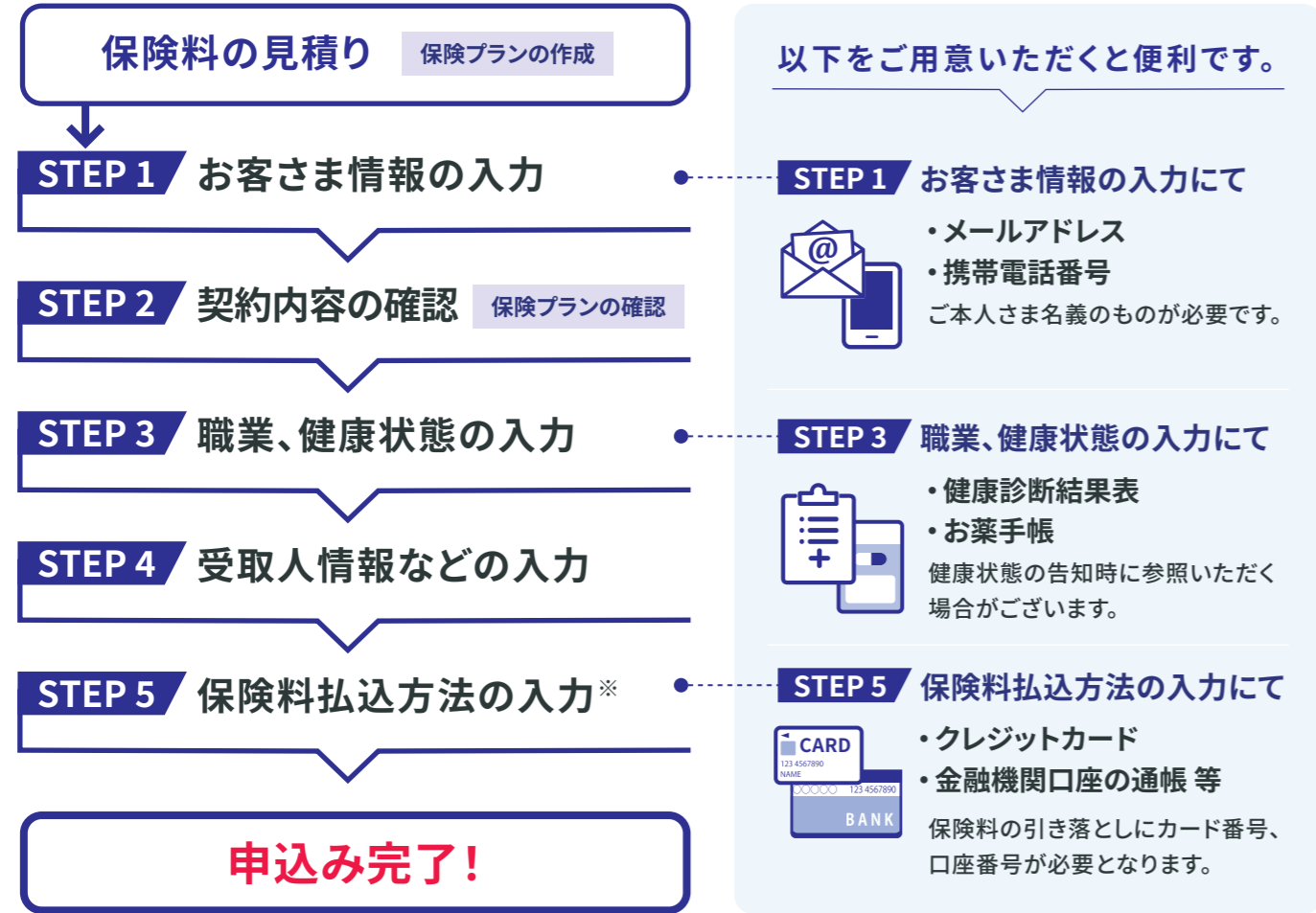
本パンフレットの使用方法

本パンフレットでは、見積りページでのプランの選び方を解説しております。ぜひ、一緒にスマートフォンやパソコンなどで見積りページをご覧くださいながら、お客さまにピッタリの保険プランをご検討ください。



お申込みのステップ

「アクサのネット完結保険」のWebサイトよりお申込みいただけます。



※ 保険料のお払込み方法によっては、ご本人確認書類の提出が必要となるケースがございます。また、この場合、お引受け可否のご連絡は、ご本人さまの確認が取れた後となります。

よくあるご質問

Q 申込書での申込みはできますか。

A 申し訳ございません。ご来店やご郵送によるお申込みの受付は承っておりませんので、ご了承くださいませようお願いいたします。

Q クレジットカード・振替口座の名義人は契約者本人でないとだめですか。

A 利用可能なクレジットカードあるいは金融機関の銀行口座（いずれもご本人さま名義が必須）をお持ちで、お届けされているお名前などの情報が、お申込内容と同一である場合のみご利用いただけます。

わかりやすいシンプルな保障で、お手頃な保険料の商品ラインナップ



特集

「申込みの流れを知りたい」…………… お申込みのステップ

「契約者向けの付帯サービスを知りたい」…………… メディカルコールサポート24のご紹介

「アクサのネット完結保険とは？」…………… アクサのご紹介

P1

P41

P42



— 死亡保険 —

リーズナブルな保険料で、もしものときも安心

アクサのネット完結 定期保険2

アクサのネット完結 定期保険2の特長

特長
1

ネットだからお手頃な保険料

ネットでの申込みなので販売経費を抑え、お手頃な保険料です。

男性の月払保険料

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳
保険金額 500万円	575円	650円	1,080円	2,205円	4,900円
保険金額 1,000万円	900円	1,050円	1,910円	4,160円	9,550円
保険金額 2,000万円	1,550円	1,850円	3,570円	8,070円	18,850円

女性の月払保険料

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳
保険金額 500万円	395円	540円	850円	1,465円	2,495円
保険金額 1,000万円	540円	830円	1,450円	2,680円	4,740円
保険金額 2,000万円	830円	1,410円	2,650円	5,110円	9,230円

保険期間・保険料払込期間：10年

特長
2

保障をさらに充実させる2つの特約

リビング・ニーズ特約、災害割増特約、2つの特約をご用意。
基本保障に追加することで、さらに安心です。

特長
3

健康診断書の提出不要でお申込み可能

最大4,000万円の保険金額まで、健康診断書の提出が不要（～39歳：4,000万円まで、40～45歳：3,000万円まで、46～60歳：2,000万円まで、61～65歳：1,000万円まで、66～69歳：500万円までとなります）。ネットで健康状態を入力するだけで、お申込みいただけます。

※お申込み時に告知いただいた内容によって、健康診断結果などを提出いただく場合もあります。

保障内容

			お受け取りいただける保険金
基本保障	主契約 (死亡・高度障害保険金 ^{※1})	病気・ケガにより 死亡・高度障害状態になったとき	500万円～1億円 (100万円単位)
オプション	災害割増特約 (災害死亡・災害高度障害保険金 ^{※1})	不慮の事故などによるケガで 死亡・高度障害状態になったとき	500万円～2,000万円 (100万円単位)
	リビング・ニーズ特約(無料) (リビング・ニーズ保険金)	余命6ヵ月以内と判断されたとき	死亡保険金の全部または一部を 生存中にお支払いします。 ^{※2}

主契約	定期保険(無解約返戻金型)
保険期間 保険料払込期間	10年(最長80歳まで更新可)
契約可能年齢	20歳～69歳
保険料の払込方法	月払
ご契約の更新 ^{※3}	ご契約者さまからのお申出がない限り、保険契約は保険期間満了時に同一の保険金額・保険期間にて更新されます。最長80歳まで保障を継続(更新)できます。

※1 (災害) 高度障害保険金をお支払いしたときは所定の高度障害状態になったときにさかのぼって契約は消滅し、その後に死亡された場合でも(災害) 死亡保険金はお支払いいたしません。保険金が支払われた場合には、契約は消滅します。

※2 被保険者が指定した保険金額から6ヵ月分の利息および保険料相当額を差し引いた金額となります。リビング・ニーズ保険金をお支払いした場合、指定した保険金額に応じて主契約が消滅または減額されます。

※3 保険料の払込みが免除されている契約も更新されます。更新時の年齢が満71歳から満79歳の場合には、保険期間は10年ではなく80歳満了に変更して自動更新されます。更新後の保険料は、更新時の被保険者の満年齢および更新時に適用される保険料率によって計算されます。

Column

死亡保険の違い

こちらの2つの死亡保険をご提供しております。

定期保険は一定期間の保障のためお手頃な保険料で、もしものときはまとめて保険金を受け取れます。

	定期保険2	収入保障2
保険期間	一定期間	一定期間
保険料	掛け捨て	掛け捨て
保険金	まとめて保険金を受け取れる	保険期間の満了まで毎月、年金を受け取れる ※まとめて受け取りも可能
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ライフステージに応じ見直しやすい ケガで死亡時に保険金を上乗せできる災害割増特約も 	<ul style="list-style-type: none"> 必要保障額は一般的には段々と減るため、期間の経過とともに受け取れる年金の総額が減る合理的な仕組み その分、保険料は「定期保険2」よりも抑えられる 年金は毎月受け取りも、まとめて受け取りも可能
加入目的の例	遺された家族の生活費、教育費、お葬式・お墓代	遺された家族の生活費、教育費、お葬式・お墓代

死亡保険

医療保険

がん保険

就業不能保険

引受基準緩和型保険

保険金額の目安はいくら?

「定期保険2」で設定できる保険金額の範囲は**500万円～1億円**(100万円単位)です(61～69歳は5,000万円まで)。必要となる保険金額の目安は、**遺された家族に必要となるお金**から、**遺された家族の収入や貯蓄**を引いて、計算しましょう。

遺された家族に必要となるお金

- 葬儀費 ● 遺された家族の生活費
- 子どもの教育費 ● 住居費 など

遺された家族の収入や貯蓄

- 公的年金(遺族年金など)
- 会社からの保障(死亡退職金など)
- 配偶者の給与収入 ● 貯蓄 など

アクサのネット完結保険では**1,000万円**を選んでいる方が一番多くなっています。(2022年1月～2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)
遺された家族に必要となるお金の目安は、一般的な葬儀の平均費用が約111万円^{*1}、墓石の購入価格の平均が約169万円^{*2}、500万円の保険金額があれば安心です。この金額をベースに、世帯の状況に合わせて、生活費や教育費といったお金を上乗せし検討するとよいでしょう。

※1 出典:鎌倉新書「第5回お葬式に関する全国調査(2022年)」
※2 墓地取得費用は除く(地域によっては含む)
出典:一般社団法人 全国優良石材店の会「2022年版お墓購入者アンケート調査」

35歳男性のお見積り例

オプションの選び方

リビング・ニーズ特約とは?

余命が6ヵ月以内と宣告された場合に、死亡保険(主契約)の保険金の一部もしくは全部を**生存中に受け取ることができる特約**です。

保険金の使い道に制限はなく、治療費や生活費等、自由にお使いいただけます。

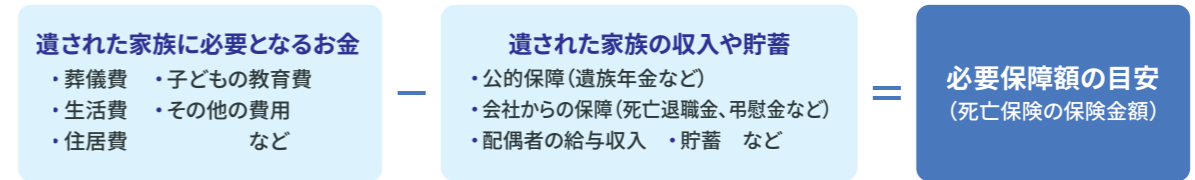
※被保険者が指定した保険金額から6ヵ月分の利息および保険料相当額を差し引いた金額となります。リビング・ニーズ保険金をお支払いした場合、指定した保険金額に応じて主契約が消滅または減額されます。

災害割増特約とは?

不慮の事故や感染症で死亡・高度障害状態になった場合に保険金を**上乗せして受け取ることができる特約**です。保険金をお受け取りいただける事由が基本保障よりも限られているため、よりお手頃な保険料設定となっています。不慮の事故や感染症での死亡リスクには特に手厚く備えておきたいという方におすすめです。

死亡保険の保険金はいくら必要?

死亡保険で備えておくべき保険金の金額は、「遺された家族が必要となるお金」から、「遺された家族の収入や貯蓄」を引くことで、おおよその額を計算することができます。



遺された家族に必要となるお金

葬儀費

葬儀費用の平均は約111万円(鎌倉新書「第5回お葬式に関する全国調査(2022年)」)、墓石の購入価格の平均は約169万円(一般社団法人 全国優良石材店の会「2022年版お墓購入者アンケート調査」となっています。200～300万円を用意しておく安心です。

生活費

食費や水道光熱費、通信費など、遺された家族が生活を送るために必要なお金です。総務省(家計調査 2023年2月7日公表)によると、消費支出(二人以上の世帯)は1世帯あたり月290,865円となっています。亡くなった人の分の生活費が減るものとして、現在の生活費の70～80%と仮定するとよいでしょう。

住居費

持ち家の場合、住宅ローンは団体信用生命保険に加入していれば、亡くなった場合はその後の返済は免除されます。死亡保険の必要保障額としては、住居費は含めなくてよいでしょう。賃貸の場合は、家賃の支払いが続きまますので、必要となるお金の一部として考えておく必要があります。

子どもの教育費

教育費は進路によって大きく異なってきます。実際の進学先はどうかはわかりませんが、余裕を持った金額を想定しておくといよいでしょう。

● 幼稚園から大学までの教育費の目安

	幼稚園	小学校	中学校	高校	大学	合計
公立	47万円	211万円	162万円	154万円	254万円	828万円
私立	92万円	1,000万円	430万円	316万円	469万円	2,307万円

出典:幼稚園から高校まで:文部科学省「令和3年度子供の学習費調査の結果について」、公立大学:文部科学省「国公立大学の授業料等の推移 令和3年度」、私立大学:文部科学省「私立大学等の令和3年度入学者に係る学生納付金等調査結果について」

遺された家族の収入や貯蓄

遺された家族の収入としては、遺族年金などの公的保障、弔慰金などの会社からの保障、配偶者の方が働いて得られる収入などが考えられます。遺族年金は、加入していた年金制度の種類、加入期間、18歳未満のお子さまの有無などによって受け取れる年金の金額が異なってきますが、一般的な家庭の場合の目安としては次の表の通りとなります。

● 遺族年金のめやす (2023(令和5)年度価格)

会社員の世帯		自営業の世帯	
遺族基礎年金+遺族厚生年金		遺族基礎年金	
妻と子2人	妻と子1人	妻と子2人	妻と子1人
月額 約 14.7万円	月額 約 12.8万円	月額 約 10.4万円	月額 約 8.5万円

出典:生命保険文化センター「遺族年金の受給と年金額のめやす」

次の条件で計算しています。

- (1) 遺族厚生年金は死亡した人の平均標準報酬額は41.7万円(平均年収500万円÷12月)、加入期間25年(300月)。年金額の計算上で賞与を含まない総報酬制導入前(平成15年3月まで)は平均標準報酬月額32.1万円(賞与分は全月給の30%として除外)。
- (2) 妻は40年間国民年金に加入し老齢基礎年金を満額受給。
- (3) 遺族厚生年金には経過的寡婦加算は含みません。

必要保障額を考える際には、結婚や出産、住宅購入の時期、レジャーにかかるお金など、ライフプランを考慮しておくことで、将来の目標が明確になります。そのことにより、必要保障額がはっきりし、不測の事態にもしっかり備えられます。家族みんなでライフプランを話し合うといよいでしょう。



— 死亡保険 —

もしものとき、お給料のように毎月、年金が受け取れる

アクサのネット完結 収入保障2

アクサのネット完結 収入保障2の特長

特長
1

もしものとき、毎月給料のように年金を受け取れる

亡くなったとき、毎月決まった年金を、設定した保険期間の満了まで受け取れます。年金はまとめて受け取りも可能。遺族年金などでは不足する生活費等をカバーできます。

特長
2

合理的な保障の仕組みだから、お手頃な保険料

効率的な保障の仕組みなので、お手頃な保険料で、もしものときに備えられます。

男性の月払保険料

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳
年金月額 5万円	1,160円	1,030円	1,020円	1,290円
年金月額 10万円	3,110円	3,380円	3,980円	4,390円

女性の月払保険料

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳
年金月額 5万円	785円	805円	790円	905円
年金月額 10万円	1,980円	2,400円	2,800円	2,830円

年金月額5万円：保険期間・保険料払込期間：55歳満了、年金支払保証期間：2年。ただし、50歳の場合は保険期間・保険料払込期間を60歳満了としています
年金月額10万円：保険期間・保険料払込期間：65歳満了、年金支払保証期間：5年

特長
3

年金はお受け取りいただける期間の最低保証があります

保険期間満了の間際に亡くなった場合でも、「年金支払保証期間」で設定した年数は、年金をお受け取りいただけます。

保障内容

			お受け取りいただける年金・保険金
基本保障	主契約 (死亡・高度障害年金 ^{※1})	病気・ケガにより 死亡・高度障害状態になったとき	月額5万円～(1万円単位) 上限はご契約時の 年齢等により異なります。
オプション	災害割増特約 (災害死亡・災害高度障害保険金 ^{※2})	不慮の事故などによるケガで 死亡・高度障害状態になったとき	500万円～(100万円単位) 上限は基本保障の 年金月額により異なります。
	リビング・ニーズ特約(無料) (リビング・ニーズ保険金)	余命6ヵ月以内と判断されたとき	年金の一時支払額の全部または 一部を生存中にお支払いします。 ^{※3}

主契約	収入保障保険(無解約返戻金型)			
年金支払保証期間	2年または5年			
保険期間 保険料払込期間	55歳満了	60歳満了	65歳満了	70歳満了
契約可能年齢	20歳～45歳	20歳～50歳	20歳～55歳	20歳～60歳
保険料の払込方法	月払			

※1 高度障害年金のお支払いを開始したときは、その後に死亡された場合でも死亡年金はお支払いいたしません。

※2 災害割増特約による保険金のお支払いは一時金のみとなります(年金によるお支払いはお取扱いできません)。

※3 被保険者が指定した保険金額から6ヵ月分の利息および保険料相当額を差し引いた金額となります。リビング・ニーズ保険金をお支払いした場合、指定した保険金額に応じて主契約が消滅または減額されます。

Column

死亡保険の違い

こちらの2つの死亡保険をご提供しております。

収入保障保険はもしものときに毎月年金が受け取れる合理的な仕組みのため、お手頃な保険料です。

	定期保険2	収入保障2
保険期間	一定期間	一定期間
保険料	掛け捨て	掛け捨て
保険金	まとめて保険金を受け取れる	保険期間の満了まで毎月、年金を受け取れる ※まとめて受け取りも可能
メリット	・ライフステージに応じ見直しやすい ・ケガで死亡時に保険金を上乗せできる災害割増特約も	・必要保障額は一般的には段々と減るため、期間の経過とともに受け取れる年金の総額が減る合理的な仕組み ・その分、保険料は「定期保険2」よりも抑えられる ・年金は毎月受け取りも、まとめて受け取りも可能
加入目的の例	遺された家族の生活費、教育費、お葬式・お墓代	遺された家族の生活費、教育費、お葬式・お墓代

収入保障2 どう決める!?アクサのネット完結 収入保障2の選び方

保険期間の選び方は?

「収入保障2」で選択できる**保険期間は55歳満了、60歳満了、65歳満了、70歳満了**の4つの歳満了となります。
 「収入保障2」は、お給料のように毎月年金が受け取れる仕組みの保険です。保険期間の選択の目安としては、定年もしくは引退の年齢までとするのが一般的ですが、その他にも「お子さまが独立する年齢になるまで」や「配偶者が年金を受け取れる年齢になるまで」など、世帯の状況に合わせて検討しておく、さらに安心です。

年金月額の見目はいくら?

「収入保障2」の年金月額は**5万円から1万円単位**で設定できます。
 現在の収入をベースに、自分に万一のことがあった場合に**遺された家族に月あたりでいくらの収入を残してあげたいか**をベースに保険金額を設定するとよいでしょう。
 同じ死亡保険である「定期保険2」と保険料水準の比較をしたい場合には、「まとめて受け取る場合の額」に表示されている「契約時点」の金額を参考にしてください。「定期保険2」で同額の保険金額を設定すれば、保険料の水準を比較することができます。

オプションの選び方

リビング・ニーズ特約とは?

余命が6ヵ月以内と宣告された場合に、死亡保険(主契約)の保険金の一部もしくは全部を**生存中に受け取ることができる特約**です。
保険金の使い道に制限はなく、治療費や生活費等、自由にお使いいただけます。
 ※被保険者が指定した保険金額から6ヵ月分の利息および保険料相当額を差し引いた金額となります。リビング・ニーズ特約を申し込んだ場合、指定した保険金額に応じて主契約が消滅または減額されます。

災害割増特約とは?

不慮の事故や感染症で死亡・高度障害状態になった場合に保険金を**上乗せして受け取ることができる特約**です。保険金をお受け取りいただける事由が基本保障よりも限られているため、よりお手頃な保険料設定となっています。不慮の事故や感染症での死亡リスクには特に手厚く備えておきたいという方におすすめです。

収入保障2
一定期間を保障し、死亡・高度障害時に保険金を年金形式かまとめて一括で受け取れる保険です。

保険料 **4,180円/月**
特長 [みんなの加入内容は?](#)

閉じる [^](#)

1. 保険期間・保険料払込期間

60歳満了

① 保険期間の選び方は?

2. 保険金額 (基本保障)

死亡・高度障害状態になったときに受け取れる年金月額

15万円

← 1万円 + 1万円

② 年金月額の見目はいくら?

まとめて受け取る場合の額
 契約時点: 約4,100万円
 (40歳時点: 約3,300万円)
※ 「毎月/まとめて」は受取時に選択可能
 ※ まとめてお受取りの場合の総額は、毎月お受取りの場合の受取総額より少なくなります。

③ 受け取り方法とは?

3. 年金支払保証期間

2年 5年

④ 年金支払保証期間とは?

4. オプション

余命6ヵ月以内と判断されたとき
余命6ヵ月以内と診断された場合、死亡保険金の全部または一部を生前に受け取ることができます。

⑤ リビング・ニーズ特約とは? 保険料 **無料**

事故などによるケガで死亡・高度障害状態になったとき
不慮の事故・災害で死亡・高度障害状態になったとき、基本保障に上乗せして保険金をお受け取りいただけます。

保険金額

500万円

⑥ 災害割増特約とは? 保険料 **190円/月**

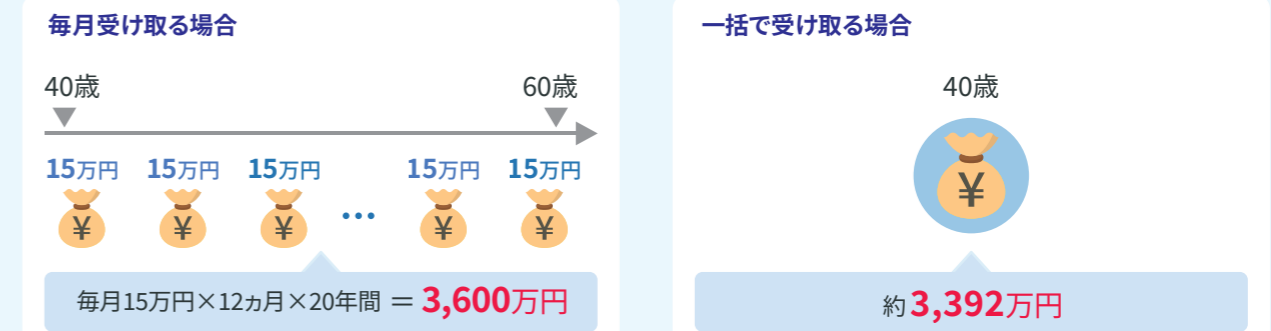
35歳男性のお見積り例

受け取り方法とは?

被保険者が死亡・高度障害状態になった時点で、年金受取人が「毎月受け取り」もしくは「まとめて受け取り」を選択することができますので、**急な事情でまとまった資金が必要となったような場合にも対応が可能**です。
 ただし、受取総額は「毎月お受け取り」を選択した場合のほうが多くなります。

< 保険金受取総額の違い(例) >

30歳で加入した男性が40歳で亡くなった場合 保険期間:60歳満了 / 年金月額:15万円 / 年金支払保証期間:5年の場合

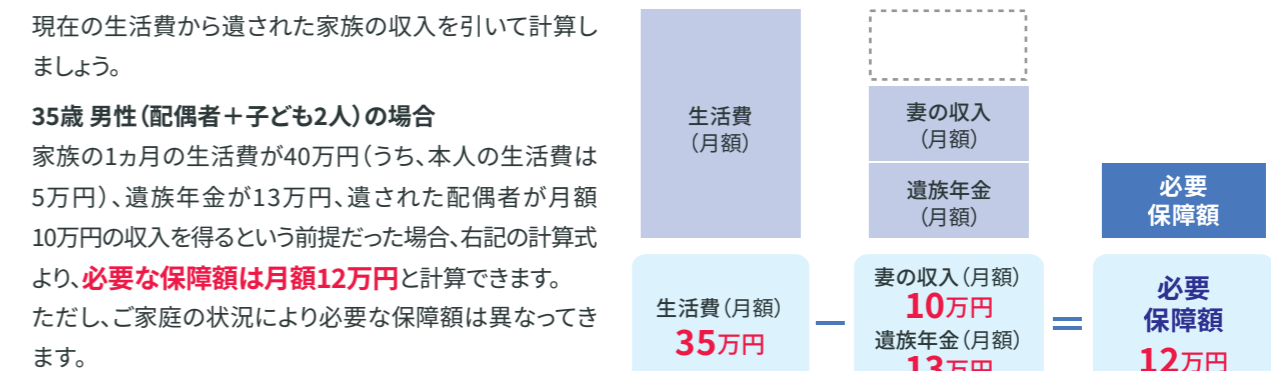


年金支払保証期間とは?

被保険者が死亡・高度障害状態になった時点で、保険期間満了までの期間が年金支払保証期間よりも短い場合、**年金支払保証期間満了まで毎月年金を受け取ることができる制度**です。
 年金支払保証期間は「2年」と「5年」の**いずれかを選択**してください。「5年」を選択した場合の保険料は「2年」を選択した場合に比べて少し高くなります。

保険期間満了間際で亡くなった場合 (例: 満了まで残り1ヵ月)	年金支払保証期間2年の場合	年金支払保証期間5年の場合
月払保険料例(30歳男性) 保険期間・保険料払込期間: 65歳満了、死亡・高度障害 年金月額:10万円の場合	毎月10万円 × 12ヵ月 × 2年 = 死亡年金受取総額 240万円 3,250円 (月払保険料)	毎月10万円 × 12ヵ月 × 5年 = 死亡年金受取総額 600万円 3,380円 (月払保険料)

Column 年金月額はどう考えて決めればいい?



死亡保険

医療保険

がん保険

就業不能保険

引受基準緩和型保険



医療保険

幅広い保障で、病気・ケガのリスクを一生涯カバー

アクサのネット完結 終身医療

アクサのネット完結 終身医療の特長

特長 1 病気・ケガによる入院を総合的に一生涯カバー

入院のリスクを基本保障で総合的にカバーしているため、入院時の自己負担に備えられます。

以下のような生活習慣病、ケガ、精神疾患などによる入院を総合的にカバー

生活習慣病	がん、心疾患、脳血管疾患、糖尿病、高血圧性疾患、慢性腎不全、肝硬変 など
損傷・中毒およびその他の外因	骨折など
精神および行動の障害	統合失調症、うつ病など
その他	肺炎、結核、かぜ、指定感染症など

特長 2 入院のない日帰り手術も入院しての手術もカバー

入院を伴う手術、入院を伴わない日帰り手術も保障。手術の保障の有無は選択いただけます。

特長 3 ネットだからお手頃な保険料

ネットでの申込みなので販売経費を抑え、お手頃な保険料です。

男性の月払保険料

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳
手術給付金なし	650円	845円	1,150円	1,655円	3,290円
手術給付金あり	880円	1,155円	1,560円	2,220円	4,065円
手術給付金あり+先進医療	1,000円	1,275円	1,680円	2,340円	4,185円

女性の月払保険料

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳
手術給付金なし	670円	795円	980円	1,360円	2,285円
手術給付金あり	975円	1,155円	1,420円	1,950円	3,090円
手術給付金あり+先進医療	1,095円	1,275円	1,540円	2,070円	3,210円

手術給付金なし：保険期間・保険料払込期間：終身、入院給付金日額：5,000円、Ⅱ型(入院のみ保障)

手術給付金あり：保険期間・保険料払込期間：終身、入院給付金日額：5,000円、Ⅰ型(入院・手術ともに保障)

保障内容

		お受け取りいただける給付金	
基本保障	疾病・災害入院給付金 ^{※1}	病気やケガで入院したとき (1入院60日、通算1,095日まで)	1日につき 5,000円~15,000円 (1,000円単位) 1日目から保障
	手術給付金	手術を受けたとき [Ⅰ型を選択した場合] (回数無制限) ^{※2}	入院せず手術した場合 1回につき 2.5万円~7.5万円 (入院給付金日額の5倍) 入院し手術した場合 1回につき 5万円~15万円 (入院給付金日額の10倍)
	死亡給付金	保険料払込期間満了後に死亡したとき (歳満了払いの契約のみ)	5万円~15万円 (入院給付金日額の10倍)
オプション	先進医療特約	[先進医療給付金] 先進医療による療養を受けたとき ^{※3} [先進医療一時金] 60日間に1回まで	技術料と同額 通算 2,000万円 まで 1回につき 10万円
	3大疾病保険料払込免除特約	3大疾病で入院したとき ^{※4}	以後の保険料の払込みを免除します
	長期入院一時金給付特約 [疾病・災害長期入院一時金]	入院日数が61日に達したとき	1回につき 50万円
	入院時一時金給付特約(15) [疾病・災害入院時一時金]	病気やケガで入院したとき (1年間に2回の入院まで)	1回につき 5万円
	通院支援特約(退院時給付型) [通院支援一時金]	入院し、退院したとき ^{※5} (1年間に2回の退院まで)	1回につき 5万円
	健康祝金特則 [健康祝金]	3年間給付金などのお支払い対象に 該当しなかったとき	3年ごとに1回 5万円
女性のみ 女性疾病入院特約 [女性疾病入院給付金]	がん・女性特有の病気で 入院したとき	1日につき 5,000円~15,000円 (入院給付金日額と同額)	

主契約	終身医療保険(無解約返戻金型)		
保険期間	終身		
保険料払込期間	終身	60歳満了	65歳満了
契約可能年齢	20歳~69歳	20歳~50歳	20歳~55歳
保険料の払込方法	月払		

手術給付金対象手術

対象手術：約1,000種

※手術の種類によりお支払いの対象にならない場合があります。詳しくは「重要事項説明書/ご契約のしおり・約款」をご覧ください。
・責任開始期より1年間支払対象外となる手術：痔瘻、痔核、脱肛手術など
・保険期間を通じて支払い対象外となる手術：創傷処理など

※1 災害入院給付金は、不慮の事故でケガをした日から180日以内に入院したときに限ります。

※2 一部の手術については60日間に1回のお支払いを限度とします。また、一部の手術については、連続して2日以上受けたときでも、2日目以降はお支払いの対象になりません。

※3 この特約の先進医療とは、厚生労働大臣が定める先進医療をいい、厚生労働大臣が定める医療機関で行われるものに限ります。なお、先進医療の種類や医療機関は随時見直され、療養を受けた日に先進医療に該当するものが給付の対象となります。先進医療を保障する特約は、被保険者1人につき、通算して1特約のみご契約いただけます。先進医療特約をすでにお申込みまたはご契約いただいている場合には、新たにお申込みいただく契約にこの特約を付加することはできません。

※4 3大疾病保険料払込免除特約の、悪性新生物による保険料の払込みの免除については、保険契約のお申込みまたは告知のいずれか遅い時点(主契約の責任開始期)の属する日からその日を含めて91日目に保障が開始されます(悪性新生物による保険料の払込みの免除の責任開始)。悪性新生物による保険料の払込みの免除の責任開始期前までに悪性新生物と診断確定された場合には、保険料の払込みを免除いたしません。この場合、診断確定された日からその日を含めて180日以内に契約者からお申出があったときは、この特約を無効とし、すでに払い込まれたこの特約の保険料を契約者に払い戻します。

※5 疾病・災害入院給付金が支払われる入院をし、退院時に生存していた場合にお支払いいたします。

死亡保険

医療保険

がん保険

就業不能保険

引受基準緩和型保険

入院給付金の目安はいくら?

病気・ケガなどで入院したときに、「終身医療」で設定できる入院給付金日額の範囲は**5,000円～15,000円**(1,000円単位)です(61～69歳は10,000円まで)。

アクサのネット完結保険では、69%と多くの方が**日額5,000円**を選択していますが(2022年1月～2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)、必要な入院給付金の日額は、年齢や性別、いざというときに取り崩せる預貯金の額などによって異なります。

一般に入院時の医療費の自己負担額は**1日あたり1万円**程度といわれていますので、これをベースにご自身で必要と思われる額を、保険料とのバランスを考えて設定するとよいでしょう。

手術に必要な備えとは?

アクサのネット完結保険の「終身医療」では、**手術を受けた際に手術給付金を受け取るタイプ(I型)、受け取らないタイプ(II型)を選択**できます。

受け取らないタイプは、受け取るタイプに比べて保険料は安くなりますが、入院のみの保障のため手術に対する保障がないので注意が必要です。

受け取るタイプを選択した場合は、**手術1回につき入院給付金日額の10倍の手術給付金(入院せず手術の場合は5倍)**が受け取れます。

アクサのネット完結保険では86%の方(2022年1月～2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)が**受け取るタイプ**を選択しています。

保険料払込期間とは?

「終身医療」の保険料払込期間は、**終身払、60歳満了、65歳満了の3つから選択**できます。

毎月の保険料負担は60歳満了が一番大きく、次に65歳満了、そして終身払がもっとも軽くなります。定年を迎える歳までに保険料の払込みを終了したいなどの希望があり、**当面の保険料負担が気にならない場合には、60歳満了あるいは65歳満了がおすすめです。**

※年齢によってはお申込みいただけない払込期間があります。詳しくは保障内容ページをご確認ください。

終身払

保険料の払込期間は一生です。当面の保険料負担を抑えつつ保障内容を充実させたい方におすすめです。

アクサのネット完結保険では90%の方(2022年1月～2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)が終身払を選択しています。

60歳満了、65歳満了

60歳または65歳で保険料の支払いが終了します。保険料を一定の年齢までに払い終えてひと安心したいという方におすすめです。

終身医療
一生を保障し、入院や手術をしたときに給付金を受け取れる保険です。
保険料 **5,051** 円/月
特長 [みんなの加入内容は? @](#)

閉じる ^

1. 入院給付金の日額 (基本保障)

入院1日
5,000円
- 1,000円 + 1,000円

入院給付金の目安はいくら?

2. 手術給付金

手術給付金を
 受け取る (I型) 受け取らない (II型)

入院し手術した場合、1回につき**50,000円**(入院給付金日額の10倍)を受け取れます
入院せず手術した場合、1回につき**25,000円**(入院給付金日額の5倍)を受け取れます

手術に必要な備えとは?

3. 保険料払込期間

終身

保険料払込期間とは?

オプションの選び方

4. オプション

先進医療を受けたとき
先進医療給付金：先進医療の技術料実費(通算2,000万円まで)
先進医療一時金：1回につき10万円
先進医療特約とは? 保険料 **120** 円/月

3大疾病で入院したとき
3大疾病で入院すると保険料の払込が免除となります。
3大疾病保険料払込免除特約とは? 保険料 **796** 円/月

入院日数が61日に達したとき
疾病・災害長期入院時一時金：1回につき**50万円**
長期入院時一時金給付特約とは? 保険料 **600** 円/月

病気・ケガで入院したとき
疾病・災害入院時一時金：1回につき**5万円**
入院時一時金給付特約(15)とは? 保険料 **480** 円/月

入院し、退院したとき
通院支援一時金：1回につき**5万円**(通算年2回限度)
通院支援特約(退院時給付型)とは? 保険料 **400** 円/月

女性特有の病気やがんで入院したとき
女性疾病入院給付金：入院1日につき**5,000円**
女性疾病入院特約とは? 保険料 **320** 円/月

3年間給付金などのお支払い対象に該当しなかったとき
健康祝金：入院・手術の給付を受けなかったら3年毎に**5万円**
健康祝金特約とは? 保険料 **1,075** 円/月

閉じる ^

35歳女性のお見積り例

健康祝金特約とは?

給付金の支払い対象または保険料の払込免除に該当しなかったとき、**お申込みいただいた月の翌月1日から3年ごとに、5万円を受け取る**ことのできる特約です。

※健康祝金特約のみの解約はできません。

先進医療特約とは? 人気

所定の病気・ケガを直接の原因として所定の先進医療による療養を受けたときに、**先進医療の技術料の実費(通算2,000万円まで)に加えて、先進医療一時金10万円を受け取ることができる特約**です。

アクサのネット完結保険では60%の方(2022年1月～2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)がこの特約の付加を選択しています。

※この特約の先進医療とは、厚生労働大臣が定める先進医療をいい、厚生労働大臣が定める医療機関で行われるものに限りま。

3大疾病保険料払込免除特約とは?

3大疾病(悪性新生物、急性心筋梗塞、脳卒中)で入院したとき、**以後の保険料の払込みが免除となる特約**です。

3大疾病で収入が減少しても、保険料の払込みなしで医療保障を継続させることができます。

※悪性新生物による保険料の払込みの免除については申込みまたは告知のいずれか遅い時点(主契約の責任開始期)の属する日からその日を含めて91日目に保障が開始されます。

長期入院時一時金給付特約とは?

基本保障に含まれる入院給付金の支払限度(1入院60日)を超え、入院が61日以上に達した際に、**一時金として50万円を受け取ることができる特約**です。

脳血管疾患など、入院日数が長引きがちな病気に備えたい方におすすめです。

入院時一時金給付特約(15)とは?

病気や所定の不慮の事故によるケガを原因として入院した場合に、**入院時一時金として5万円を受け取れる特約**です。

年に2回までのお支払いを限度とします。
疾病・災害入院時一時金の利用用途は?
入院に必要なパジャマ・下着・洗面用具などの日用品、ご家族の交通費、お見舞いのお返しなどにご利用いただけます。

通院支援特約(退院時給付型)とは?

入院給付金が支払われる入院をして、無事に退院をしたとき、**1回につき5万円(年2回限度)を受け取ることのできる特約**です。

通院支援一時金の利用用途は?
退院後の通院にかかる**治療費、交通費、お見舞いのお返し**など、自由にご利用いただけます。

女性疾病入院特約とは?

がんや女性特有の病気入院した場合、**基本保障の入院給付金日額と同額の「女性疾病入院給付金」を追加で受け取ることのできる特約**です。

アクサのネット完結保険では55%の女性(2022年1月～2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)がこの特約の付加を選択しています。



医療保険

必要な期間、お手頃な保険料で、病気・ケガのリスクをカバー

アクサのネット完結 定期医療

アクサのネット完結 定期医療の特長

特長
1

必要な期間のみ保障のためお手頃な保険料

一定期間を保障するタイプのため、終身タイプよりお手頃な保険料。

月払保険料(保険料は男女共通)

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳
基本保障のみ	670円	840円	960円	1,480円	2,940円
基本保障+入院時一時金	1,030円	1,260円	1,380円	2,020円	3,810円

基本保障：保険期間・保険料払込期間：10年、入院給付金日額：5,000円

基本保障+入院時一時金：保険期間・保険料払込期間：10年、入院給付金日額：5,000円、入院時一時金給付特約

特長
2

病気・ケガによる入院を総合的に一定期間カバー

入院のリスクを基本保障で総合的にカバーし、入院時の自己負担に備えられます。

以下のような生活習慣病、ケガ、精神疾患などの入院を総合的にカバー

生活習慣病	がん、心疾患、脳血管疾患、糖尿病、高血圧性疾患、慢性腎不全、肝硬変 など
損傷・中毒およびその他の外因	骨折など
精神および行動の障害	統合失調症、うつ病など
その他	肺炎、結核、かぜ、指定感染症など

特長
3

オプションで、入院時の保障をさらに手厚く

入院時に一時金を受け取れる入院時一時金給付特約もご用意しています。

保障内容

		お受け取りいただける給付金	
基本保障	疾病・災害入院給付金 ^{※1}	病気やケガで入院したとき (1入院60日、通算1,095日まで)	1日につき 5,000円~15,000円 1日目から保障 (1,000円単位)
	手術給付金	入院し、手術を受けたとき (回数無制限) ^{※2} (日帰りの手術は保障対象外)	1回につき 5万円~15万円 (入院給付金日額の10倍)
オプション	入院時一時金給付特約 [疾病・災害入院時一時金]	病気やケガで入院したとき (1年間に2回の入院まで)	1回につき 3万円

主契約	医療保険(定期型)
保険期間 保険料払込期間	10年(最長80歳まで更新可) ^{※3}
契約可能年齢	20歳~69歳
保険料の払込方法	月払
ご契約の更新 ^{※3}	契約者さまからのお申出がない限り、保険契約は保険期間満了時に同一の保険金額・保険期間にて更新されます。

手術給付金対象手術

対象手術：約1,000種

※手術の種類によりお支払いの対象にならない場合があります。詳しくは「ご契約のしおり」をご覧ください。
・責任開始期より1年間支払対象外となる手術：痔瘻、痔核、脱肛手術など
・保険期間を通じて支払い対象外となる手術：創傷処理など

※1 災害入院給付金は、不慮の事故でケガをした日から180日以内に入院したときに限ります。

※2 一部の手術については60日間に1回のお支払いを限度とします。また、一部の手術については、連続して2日以上受けたときでも、2日目以降はお支払いの対象になりません。

※3 保険料の払込みが免除されているご契約も更新されます。更新時の年齢が満71歳から満79歳の場合には、保険期間は10年ではなく80歳満了に変更して自動更新されます。更新後の保険料は、更新時の被保険者の満年齢および更新時に適用される保険料率によって計算されます。

よくあるご質問

Q 医療保険を選ぶポイントってなんですか？

A 医療保険はこれから起こり得る病気やケガのリスクを想定して、自分に合った商品を選ぶことが大切です。公的医療保険制度で保障されることも考慮し、病気やケガをした際にどのくらいの保障が必要となるかを確認し備えると安心です。「入院給付金」「手術給付金」「支払限度日数」「特約」「保険期間」が医療保険を選ぶ主なポイントになります。

Q 掛け捨て型の保険ですか。

A 「アクサのネット完結 定期医療」は解約されますと多くの場合、解約返戻金が全くないか、あってもお払込みいただいた保険料の合計額より少ない金額となりますので、ご注意ください。解約返戻金の額は、ご契約年齢、保険料払込の経過年数などにより異なります。

Q 1入院の日数の選択は可能ですか。(30日型・60日型・120日型など)

A 60日型のみとなっております。

Q 医療保険で保障されないのはどのような場合ですか？

A 医療保険の支払い対象となるのは、治療を目的とする入院や、約款に定められている手術などに限られています。美容整形やインプラントなど治療ではない手術やそれに伴う入院は給付金の支払い対象にはなりません。

Q 「終身医療」とはどう違いますか。

A 「定期医療」は保険期間が10年更新型なのに対して、「終身医療」の保険期間は一生涯となります。また、「定期医療」と「終身医療」では付加できる特約の種類が変わります。

Q 申込みの際に医師の診査は必要ですか。

A 医師の診査は必要ありません。ご健康状態をありのままに告知いただくようお願いしております。

※保険金額やお申込み時に告知いただいた内容によって、健康診断結果などを提出いただく場合もあります。

死亡保険

医療保険

がん保険

就業不能保険

引受基準緩和型保険

入院給付金の目安はいくら?

病気・ケガなどで入院したときに、「定期医療」で設定できる入院給付金日額の範囲は**5,000円～15,000円**(1,000円単位)です(61～69歳は10,000円まで)。アクサのネット完結保険では65%の方(2022年1月～2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)が**日額5,000円**を選択していますが、必要な入院給付金の額は、年齢や性別、いざというときに取り崩せる預貯金の額などによって異なります。一般に入院時の医療費の自己負担額は**1日あたり1万円**程度といわれていますので、これをベースにご自身で必要と思われる額を、保険料とのバランスを考えて設定するとよいでしょう。

定期医療
一定期間を保障し、入院や手術をしたときに給付金を受け取れる保険です。
保険料 **1,290**円/月
特長 [みんなの加入内容は?](#)

閉じる ^

1. 入院給付金の日額 (基本保障)

入院1日
5,000円
-1,000円 +1,000円

入院給付金の目安はいくら?
病気・ケガで入院し所定の手術を受けた場合(1回につき)
50,000円(入院給付金日額の10倍)
(入院せず手術を受けた場合は対象外となります)

2. 保険期間・保険料払込期間
10年

3. オプション

病気・ケガで入院したとき
疾病・災害入院時一時金3万円
 入院時一時金給付特約とは? 保険料 **420**円/月

閉じる ^

35歳女性のお見積り例

オプションの選び方

入院時一時金給付特約とは?

病気や所定の不慮の事故を原因として入院した場合に、**入院時一時金として3万円が受け取れる特約**です。年に2回までのお支払いを限度とします。

疾病・災害入院時一時金の利用用途は?

入院に必要なパジャマ・下着・洗面用具などの日用品、ご家族の交通費、お見舞いのお返しなどにご利用いただけます。

医療保険の必要性について

医療保険はなぜ加入する必要があるのでしょうか?
医療保険の種類や仕組み、保障内容などについてご紹介します。

公的医療保険の給付内容とは?

日本は、生まれてから死亡するまで誰もが公的医療保険に加入する、「国民皆保険制度」を採用しています。公的医療保険には、私たちが病気やケガをした際の医療費の給付があり、70歳未満の自己負担額は原則3割です。なお、6歳未満と70～74歳の自己負担額は原則2割です。ただし70歳以上でも「現役並み所得者」であれば3割負担となります。また、子どもの医療費については小学校入学後も自治体により助成が行われている場合があります。医療費の給付だけでなく、出産をした際の出産給付や死亡した際の死亡給付、病気やケガで働けなくなった際の傷病手当金などさまざまな給付があります。

公的医療保険の自己負担の割合

年齢	小学校入学まで	小学校入学後から69歳まで	70歳から74歳まで	75歳以上
負担割合	2割負担	3割負担	2割負担	1割負担
注記	自治体によって負担割合が異なります。	小学校入学後でも自治体によっては医療費の助成が行われていることがあります。	現役並み所得者は3割負担です。	現役並み所得者は3割負担です。

公的医療保険の「高額療養費制度」とは?

国民皆保険制度によって国民の医療費負担は大幅に軽減されていますが、さらに負担を軽減してくれる制度が「高額療養費制度」です。高額療養費制度は、年収に応じて決められている1ヵ月あたりの医療費上限額を超えると、超えた分が払い戻される仕組みになっており、所得区分によって、払い戻しを受けられる金額が異なります。そのため、1ヵ月の医療費が想定していたよりも高額になっても安心して入院・通院治療を行うことができます。

公的医療保険でまかなえない費用とは?

上記のように保障が充実している公的医療保険ですが、すべての医療関連の出費が対象となるわけではありません。公的医療保険の対象とならないおもな例をご紹介します。

① 先進医療

先進医療による治療を受ける場合、診察や検査、投薬や入院などは公的医療保険が適用されますが、技術料に関しては全額自己負担となります。高額になりがちな先進医療にかかる費用に備えるには、民間の医療保険の「先進医療特約」がおすすめです。

② 差額ベッド代

差額ベッドの平均額は、1人室から4人室までの全平均で、1日あたり6,613円となっています。全額が自己負担となり、入院日数が長くなると大きな負担となってきます。出典:厚生労働省 令和4年9月 中央社会保険医療協議会 主な選定療養に係る報告状況

③ 食事代、交通費など

入院中に病院で提供される食事代(1食460円)や、お見舞いや付添いなどの交通費、入院中に購入した雑誌や着替えなどの消耗品についても自己負担が発生し、入院が長引けば長引くほど細かい出費がかさんでしまいます。出典:全国健康保険協会「入院時食事療養費」令和5年1月現在

公的医療保険のおかげで、通常の病気やケガによる医療費の負担は大幅に抑えられています。しかし、入院や在宅療養をせざるを得ない状況が長引けば収入面への影響も生じてきます。また、公的医療保険の対象とならない治療を受けざるを得ない場合には、世帯の経済的な状況によっては治療そのものを断念しなければならないようなケースも想定されます。こうしたことを避けるためにも、自助努力で医療保険に加入し、万が一に備えておくことを検討しましょう。



— がん保険 —

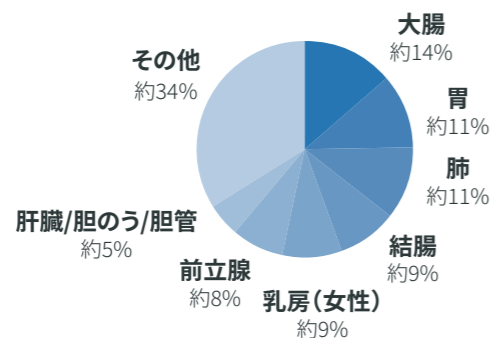
お手頃な保険料で がんの治療を一生涯カバー アクサのネット完結 がん終身

アクサのネット完結 がん終身の特長

特長
1

どんながんでも初期からしっかりカバー

上皮内がん含むすべての部位のがんを、基本保障でカバーしているため安心です。



出典：国立がん研究センター がん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)「全国がん罹患データ(2019年)」

特長
2

ネットだからお手頃な保険料

ネットでの申込みなので販売経費を抑え、お手頃な保険料です。

男性の月払保険料

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳
診断給付金 50万円	595円	855円	1,275円	1,930円	2,880円
診断給付金 100万円+特約	1,710円	2,360円	3,440円	5,280円	8,290円

女性の月払保険料

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳
診断給付金 50万円	530円	720円	955円	1,225円	1,585円
診断給付金 100万円+特約	1,560円	2,160円	3,240円	4,370円	5,460円

診断給付金50万円：保険期間・保険料払込期間：終身、がん入院給付金日額：5,000円
診断給付金100万円+特約：保険期間・保険料払込期間：終身、がん入院給付金日額：10,000円、抗がん剤治療特約、がん手術給付特約(終身型)、がん先進医療特約、がん退院療養特約(終身型)を付加

保障内容

		お受け取りいただける給付金	
基本保障	がん入院給付金	がん治療のため入院したとき (日数無制限)	1日につき 5,000円~20,000円 女性がん入院特約を付加した場合は 1日目から保障 5,000円~10,000円 (5,000円単位)
	がん診断給付金	がんと診断確定されたとき (保険期間を通じて1回のみ)	50万円~200万円 女性がん入院特約を付加した場合は 50万円~100万円 (がん入院給付金日額の100倍、上皮内がんも同額)
オプション	抗がん剤治療特約 [抗がん剤治療給付金*1]	抗がん剤治療を受けたとき (保険期間(更新後の保険期間を 含みます)を通じて通算60回まで)	ひと月ごとに 保険期間10年*2 10万円
	がん手術給付特約 (終身型) [がん手術給付金]	がん治療のために入院し 所定の手術を受けたとき (回数無制限)*4	1回につき 10万円
	がん先進医療特約 [がん先進医療給付金*5*6]	がん治療のため先進医療 による療養を受けたとき	技術料と同額 保険期間10年*2 通算 500万円 まで
	がん退院療養特約 (終身型) [退院後療養給付金]	がんで入院後に、 療養のため退院したとき (回数無制限)*7	1回につき 10万円
	がん無事故給付特約 [がん無事故給付金]	3年間がんに ならなかったとき	3年ごとに1回 5万円 または 10万円
女性のみ 女性がん入院特約 [女性がん入院給付金*8]	女性特有のがん治療のため 入院したとき (日数無制限)	1日につき がん入院給付金日額と同額 (がん入院給付金額が 5,000円 または 10,000円 のときのみ付加可能)	

主契約	がん保険(終身型)
保険期間 保険料払込期間	終身
契約可能年齢	20歳~69歳
保険料の払込方法	月払

ご注意事項

お申込みまたは告知のいずれか遅い時点
を責任開始期とし、**責任開始期の属する日
からその日を含めて91日目にがん給付の
保障が開始されます。**がん給付の責任開始
期前までに所定のがんと診断確定されて
いた場合にはご契約は無効となります。

- *1 抗がん剤治療特約は、被保険者お1人につき、通算して1特約のみご契約いただけます。
- *2 抗がん剤治療特約、がん先進医療特約の保険期間・保険料払込期間は10年で、最長80歳まで保障を継続(自動更新)できます。ただし、更新時の年齢が満71歳から満79歳の場合、保険期間は80歳満了に変更して更新されます。なお、更新後の保険料は、更新時の被保険者の満年齢および更新時に適用される保険料率によって新たに計算されます。
- *3 がん手術給付特約(終身型)、がん先進医療特約、がん退院療養特約(終身型)の3特約は同時に付加いただく必要があり、各々単独で付加することはできません。がん手術給付特約(終身型)、がん退院療養特約(終身型)は、被保険者1人につき、通算してそれぞれ1特約のみご契約いただけます。先進医療を保障する特約は、被保険者1人につき、通算して1特約のみご契約いただけます。
- *4 上皮内がんの手術の場合、保険期間を通じて1回のみお支払いいたします。
- *5 がん先進医療特約は、がん先進医療給付金のお支払総額が、保険期間(更新契約の保険期間を含みます)を通じて500万円となった場合に消滅します。
- *6 この特約の先進医療とは、厚生労働大臣が定める先進医療をいい、厚生労働大臣が定める医療機関で行われるものに限ります。なお、先進医療の種類や医療機関は随時見直され、療養を受けた日に先進医療に該当するものが給付の対象となります。
- *7 退院時に退院後療養給付金が支払われ、その退院日の翌日からその日を含めて180日以内に再びがんによる入院を開始した場合、この入院については、退院後療養給付金の支払対象にはなりません。
- *8 女性がん入院特約は、がん治療バック(がん手術給付特約(終身型)およびがん退院療養特約(終身型))を付加する場合に限り、付加できます。

死亡保険

医療保険

がん保険

就業不能保険

引受基準緩和型保険

がん保険の入院給付金・診断給付金の目安はいくら?

がん入院給付金の日額は、がんで入院したときに1日あたりいくら必要か、を考えて設定します。医療保険にも加入している場合は、その給付金も合算して考えます。

「がん終身」で設定できるがん入院給付金日額は**5,000円～20,000円**(5,000円単位、女性がん入院特約付加時は10,000円まで)です。

また、がんと診断されたときに一時金として受け取ることのできるがん診断給付金は、がん入院給付金日額の100倍となっていますので、こちらの額も考慮してがん入院給付金日額を設定するとよいでしょう。

アクサのネット完結保険では56%の方(2022年1月～2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)が日額10,000円を選択しています。

女性がん入院特約とは?

女性特有のがんで入院した場合、基本保障のがん入院給付金日額と同額の「女性がん入院給付金」を追加で受け取ることのできる特約です。アクサのネット完結保険では48%の女性(2022年1月～2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)がこの特約の付加を選択しています。

がん無事故給付特約とは?

給付金の支払い対象に3年間該当しなかったとき、**お申込みいただいた月の翌月1日から3年ごとに、5万円または10万円を受け取ることのできる特約**です。

※抗がん剤治療特約、がん先進医療特約の保険期間・保険料払込期間は10年で、最長80歳まで保障を継続(自動更新)できます。ただし、更新時の年齢が満71歳から満79歳の場合、保険期間は80歳満了に変更して更新されます。なお、更新後の保険料は、更新時の被保険者の満年齢および更新時に適用される保険料率によって新たに計算されます。

オプションの選び方

35歳女性のお見積り例

抗がん剤治療特約とは?

入院または通院(往診も含む)で抗がん剤の治療を受けた月に、10万円の「抗がん剤治療給付金」を受け取ることができる特約です。

※対象の抗がん剤については、「重要事項説明書/ご契約のしおり・約款」をご覧ください。

受け取りについて

同一の月に、所定の抗がん剤を複数回処方された場合でも、受け取れる抗がん剤治療給付金は1回(10万円)のみとなります。アクサのネット完結保険では70%の方(2022年1月～2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)がこの特約の付加を選択しています。

がん治療パックとは?

がん手術給付特約(終身型)、がん先進医療特約、がん退院療養特約(終身型)の3つの特約がセットになったパックです。がん治療パックに含まれる特約を個別に付加することはできません。

がん手術給付特約(終身型)

がんの治療のため入院し、所定の手術を受けた場合、**手術ごとに何度でも10万円を受け取ることができる特約**です。※上皮内がんの手術の場合、保険期間を通じて1回のみお支払いいたします。

がん先進医療特約

がんの治療のために、陽子線治療や重粒子線治療など、所定の先進医療による療養を受けたときに、**先進医療の技術料の実費(通算500万円まで)を受け取ることのできる特約**です。

※がん先進医療特約は、がん先進医療給付金のお支払総額が、保険期間(更新契約の保険期間を含みます)を通じて500万円となった場合に消滅します。

※この特約の先進医療とは、厚生労働大臣が定める先進医療をいい、厚生労働大臣が定める医療機関で行われるものに限り、先進医療の種類や医療機関は随時見直され、療養を受けた日に先進医療に該当するものが給付の対象となります。

がん退院療養特約(終身型)

がんで入院後、療養のために退院した場合、通院日数に関わらず、退院ごとに10万円の退院後療養給付金を受け取ることのできる特約です。

退院後の通院治療費や交通費などさまざまな出費に充てることができる。

※退院時に退院後療養給付金が支払われ、その退院日の翌日からその日を含めて180日以内に再びがんによる入院を開始した場合、この入院については、退院後療養給付金の支払対象となりません。



— がん保険 —

必要な期間、お手頃な保険料で、がんの治療をカバー

アクサのネット完結 がん定期

アクサのネット完結 がん定期の特長

特長
1

必要な期間のみ保障のためお手頃な保険料

一定期間を保障するタイプのため、終身タイプよりお手頃な保険料。

月払保険料(保険料は男女共通)

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳
診断給付金 100万円	520円	650円	970円	1,780円	3,490円
診断給付金 150万円+特約	1,010円	1,245円	1,835円	3,280円	6,325円

診断給付金100万円: 保険期間・保険料払込期間: 10年、がん入院給付金日額: 10,000円
 診断給付金150万円+特約: 保険期間・保険料払込期間: 10年、がん入院給付金日額: 15,000円、がん手術給付特約(定期型)、がん先進医療特約、がん退院療養特約(定期型)を付加
 ※女性の契約可能年齢は20~49歳となっております。

特長
2

がんの診断から退院まで総合的にカバー

自己負担が大きくなりがちな治療も、幅広くカバー。

がん診断	がん診断給付金	一時金最大200万円 上皮内がんでも満額
がんの手術	がん手術給付金(特約)	10万円/入院での手術ごとに何回でも※1
療養で退院	退院後療養給付金(特約)	10万円/退院のたびに何回でも※2
がんで入院	がん入院給付金	最大2万円/1日あたり
放射線治療	がん手術給付金(特約)	10万円/入院での治療のたびに何回でも※1

※1 上皮内がんの手術の場合、保険期間を通じて1回のみお支払いいたします。悪性新生物根治放射線照射(放射線治療)および悪性新生物温熱療法でのお支払いは、60日の間に1回の上限がございます。
 ※2 退院時に退院後療養給付金が支払われ、その退院日の翌日からその日を含めて180日以内に再びがんによる入院を開始した場合、この入院については、退院後療養給付金の支払対象にはなりません。

保障内容

		お受け取りいただける給付金	
基本保障	がん入院給付金	がん治療のため入院したとき (回数無制限)	1日につき 1万円~2万円 (5,000円単位) 1日目から保障
	がん診断給付金	がん診断確定されたとき (保険期間(更新契約の保険期間を含みます)を通じて1回のみ)	100万円~200万円 (がん入院給付金日額の100倍、 上皮内がんも同額)
オプション がん治療バック ※1	がん手術給付特約(定期型) [がん手術給付金]	がん治療のために入院し 所定の手術を受けたとき (回数無制限)※2	1回につき 10万円
	がん先進医療特約 [がん先進医療給付金※3※4]	がん治療のため先進医療 による療養を受けたとき	技術料と同額 通算500万円まで
	がん退院療養特約(定期型) [退院後療養給付金]	がんで入院後に、 療養のため退院したとき (回数無制限)	1回につき 10万円

主契約	がん保険(定期型)	ご注意事項 お申込みまたは告知のいずれか遅い時点 を責任開始期とし、 責任開始期の属する日 からその日を含めて91日目 にがん給付の 保障が開始されます。 がん給付の責任開始 期前までに所定のがんと診断確定されて いた場合にはご契約は無効となります。
保険期間 保険料払込期間	10年(最長80歳まで更新可)※5	
契約可能年齢	男性: 20歳~69歳、女性: 20歳~49歳	
保険料の払込方法	月払	
ご契約の更新※5	ご契約者さまからのお申出がない限り、保険契約は保険期間 満了時に同一の給付金額・保険期間にて更新されます。	

※1 がん手術給付特約(定期型)、がん先進医療特約、がん退院療養特約(定期型)の3特約は同時に付加いただく必要があり、各々単独で付加することはできません。がん手術給付特約(定期型)、がん退院療養特約(定期型)は、被保険者1人につき、通算してそれぞれ1特約のみご契約いただけます。先進医療を保障する特約は、被保険者1人につき、通算して1特約のみご契約いただけます。
 ※2 上皮内がんの手術の場合、保険期間(更新契約の保険期間を含みます)を通じて1回のみお支払いいたします。
 ※3 がん先進医療特約は、がん先進医療給付金のお支払総額が、保険期間(更新契約の保険期間を含みます)を通じて500万円となった場合に消滅します。
 ※4 この特約の先進医療とは、厚生労働大臣が定める先進医療をいい、厚生労働大臣が定める医療機関で行われるものに限り、なお、先進医療の種類や医療機関は随時見直され、療養を受けた日に先進医療に該当するものが給付の対象となります。
 ※5 保険料の払込みが免除されている契約も更新されます。更新時の年齢が満71歳から満79歳の場合には、保険期間は10年ではなく80歳満了に変更して自動更新されます。更新後の保険料は、更新時の被保険者の満年齢および更新時に適用される保険料率によって計算されます。

よくあるご質問

- Q** がん診断給付金は、がんが転移した場合は再度請求できますか。
A がん診断給付金は保険期間を通じて1回のみご請求可能です。
- Q** がん診断確定されたら以後の保険料の払込みは免除になりますか。
A がん診断確定された場合も、保障をご継続いただく限り保険料の払込みは必要です。
 ※がん診断給付金以外の保障はご継続いただけます。

- Q** 上皮内がんも請求対象ですか。また診断給付金の金額は変わりますか。
A 上皮内がん入院した場合、がん入院給付金のお支払対象となります。上皮内がんの手術の場合、保障対象ですが、保険期間を通じて1回のみのお支払いとなります。がん診断給付金(保険期間を通じて1回限り)は、上皮内がんの場合でも悪性新生物と同額の保障でございます。

死亡保険

医療保険

がん保険

就業不能保険

引受基準緩和型保険

がん定期 どう決める!?アクサのネット完結 **がん定期**の選び方

がん保険の入院給付金・診断給付金の目安はいくら?

がん入院給付金の日額は、がんで入院したときに1日あたりいくら必要か、を考えて設定します。医療保険にも加入している場合は、その給付金も合算して考えます。

「がん定期」で設定できるがん入院給付金日額は**10,000円～20,000円**(5,000円単位)です。

また、がんと診断されたときに一時金として受け取ることのできるがん診断給付金は、がん入院給付金日額の100倍となっていますので、こちらの額も考慮してがん入院給付金日額を設定するとよいでしょう。

アクサのネット完結保険では86%の方(2022年1月～2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)が日額10,000円を選択しています。

オプションの選び方

がん治療パックとは?

がん手術給付特約(定期型)、がん先進医療特約、がん退院療養特約(定期型)の3つの特約がセットになったパックです。がん治療パックに含まれる特約を個別に付加することはできません。

がん手術給付特約(定期型)

がんの治療のため入院し、所定の手術を受けた場合、**手術ごとに何度でも10万円を受け取ることができる特約**です。
※上皮内がんの手術の場合、保険期間を通じて1回のみお支払いいたします。

がん先進医療特約

がんの治療のために、陽子線治療や重粒子線治療など、所定の先進医療による療養を受けたときに、**先進医療の技術料の実費(通算500万円まで)を受け取ることのできる特約**です。

※がん先進医療特約は、がん先進医療給付金のお支払総額が、保険期間(更新契約の保険期間を含みます)を通じて500万円となった場合に消滅します。

※この特約の先進医療とは、厚生労働大臣が定める先進医療をいい、厚生労働大臣が定める医療機関で行われるものに限ります。なお、先進医療の種類や医療機関は随時見直され、療養を受けた日に先進医療に該当するものが給付の対象となります。

がん退院療養特約(定期型)

がんで入院後、療養のために退院した場合、通院日数に関わらず、退院ごとに10万円の退院後療養給付金を受け取ることのできる特約です。

退院後の通院治療費や交通費などさまざまな出費に充てることができます。

※退院時に退院後療養給付金が支払われ、その退院日の翌日からその日を含めて180日以内に再びがんによる入院を開始した場合、この入院については、退院後療養給付金の支払対象となりません。

がん定期
一定期間を保障し、がんと診断されたとき、がんで入院したときに給付金を受け取れる保険です。

保険料 **1,110**円/月
特長 みんなの加入内容は?

閉じる

1. がん入院給付金・がん診断給付金の金額(基本保障)

がん入院給付金: 入院日数無制限、上皮内新生物の入院も対象

入院1日
10,000円

← 5,000円 + 5,000円

がん診断給付金: 上皮内新生物も同額
初めてがんと診断された時点で一時金100万円
(がん入院給付金日額の100倍、保険期間を通じて1回のみ)

? がん保険の入院給付金・診断給付金の目安はいくら?

2. 保険期間・保険料払込期間

10年

3. オプション

がんの手術・先進医療を受けたとき、退院したとき
がん治療のため手術を受けたとき、先進医療を受けたとき、退院したときに給付金を受け取ることができます。

がんの治療のため入院し、所定の手術を受けたとき
手術ごと何回でも1回につき10万円
がん手術給付特約(定期型)

がん治療のため先進医療を受けたとき
先進医療の技術料実費 通算500万円まで
保険期間・保険料払込期間: 10年(自動更新)
がん先進医療特約

がんで入院後に療養のために退院したとき
退院ごと何回でも1回につき10万円
がん退院療養特約(定期型)

? がん治療パックとは? 保険料 **320**円/月

閉じる

35歳女性のお見積り例

Column

「がん定期」と「がん終身」の違い

「がん定期」は保険期間が10年と定まっているのに対して、「がん終身」の保険期間は一生涯となります。また、「がん定期」と「がん終身」では付加できる特約の種類が変わります。

基本保障の比較	がん定期	がん終身
	保険期間	10年
入院	○	○
診断給付金	○	○

特約の比較	がん定期	がん終身	
	抗がん剤治療特約	—	○
	がん手術給付特約	○	○
	がん先進医療特約	○	○
	がん退院療養特約	○	○
	がん無事故給付特約	—	○
女性がん入院特約	—	○	

Column

がんの治療費の目安

がんの治療にかかる入院日数は年々短期化が進んでいますが、以下のように他の疾病に比べて医療費が高額になる傾向があります。

特にがんの場合は、治療のために収入減少を余儀なくされるリスクも少なくありません。

がん診断給付金には医療費全額をまかなえるくらいの額を設定しておくといでしょう。入院給付金と合わせ、収入の減少にもある程度備えることができるようになります。

疾患名	胃がん	気管支・肺がん	胃潰瘍	糖尿病	子宮筋腫
平均入院日数	16.2日	15.9日	11.8日	20.6日	7.1日
平均医療費	970,736円	921,356円	626,877円	749,453円	781,614円

出典:公益社団法人全日本病院協会「平均入院日数・医療費」2021年度全体データ(2021/4～2022/3)

Column

がんに関連する先進医療技術料の費用

主ながん先進医療の平均費用は、以下の通り300万円前後となっています。

「がん定期」「がん終身」のがん先進医療特約では500万円までの技術料の実費をお受け取りいただけます。

先進医療技術	費用 1件あたり平均	実施件数 年間	適応症
陽子線治療	2,692,988円	1,293件	がん
重粒子線治療	3,162,781円	562件	がん

出典: <中央社会保険医療協議会「令和4年6月30日時点で実施されていた先進医療の実績報告について」/ 令和5年2月15日を元に技術料を算出>



— 就業不能保険 —

長期の療養で働けないリスクをカバー
アクサのネット完結
働けないときの安心

アクサのネット完結 働けないときの安心の特長

特長
1

医療保険や公的保障だけでは心配なリスクを保障

治療の長期化などの理由で働けなくなった場合の収入面の不足をサポート。

2つの「働けない」
をカバー

治療が長期化し
入院や在宅療養で働けない
障害等級2級以上に認定

所定の就業不能状態が**続く限り**、
給付金を**毎月**受け取れる

ポイントは**カバー範囲の広さ**

所定の 就業不能状態と 保障対象	病気・ケガ		精神疾患
	入院(治療目的の場合)	対象	
	在宅療養(医師の指示に基づく)	対象	対象外
	障害等級の認定(1級または2級)		
			対象

特長
2

ネットだからお手頃な保険料

ネットでの申込みなので販売経費を抑え、お手頃な保険料です。

男性の月払保険料

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳
ハーフタイプ	1,550円	1,810円	2,190円	2,800円
満額タイプ	2,020円	2,370円	2,890円	3,700円

女性の月払保険料

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳
ハーフタイプ	1,230円	1,470円	1,810円	2,130円
満額タイプ	1,650円	1,990円	2,470円	2,920円

ハーフタイプ: 保険期間・保険料払込期間: 65歳満了、就業不能給付金月額: 10万円、初期支払削減特則を付加
満額タイプ: 保険期間・保険料払込期間: 65歳満了、就業不能給付金月額: 10万円、初期支払削減特則なし

保障内容

		お受け取りいただける給付金
基本保障	就業不能給付金	病気やケガで働けなくなったとき (回数無制限)
	就業不能給付金 (精神疾患)	精神疾患で働けなくなったとき (通算18回まで)
オプション	初期支払削減特則 [ハーフタイプ]	病気やケガまたは精神疾患で 働けなくなったとき
		所定の就業不能状態に該当した日から 540日(約1年6ヵ月)の間は 就業不能給付金の50%を削減します。

主契約	就業不能保険(無解約返戻金型)		
保険期間	60歳満了	65歳満了	70歳満了
保険料払込期間			
契約可能年齢	20歳~50歳	20歳~55歳	20歳~60歳
保険料の払込方法	月払		

この保険の保障内容について

就業不能給付金の 対象となる 就業不能状態とは	次のいずれかの状態に該当することをいいます。(精神疾患を直接の原因とするものを除く) ①治療を目的とした入院 ②医師の指示による在宅療養 ③国民年金法施行令に定める障害等級2級以上に認定された場合
就業不能給付金 (精神疾患)の 対象となる 就業不能状態とは	精神疾患を直接の原因として、次のいずれかの状態に該当することをいいます。 ①精神疾患の治療を目的とした入院 ②国民年金法施行令または精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行令に定める障害等級2級以上に認定された場合
支払対象外期間	この保険には60日間の支払対象外期間がございます。所定の就業不能状態(精神疾患を含む)が60日を超えて継続した場合に、給付金をお受け取りいただけません。
免責事由	妊娠・出産や、頸部症候群(いわゆる「むちうち症」)または腰痛で医学的他覚所見がない場合などは、給付金のお受け取りの対象外となります。詳しくは、「重要事項説明書/ご契約のしおり・約款」をご確認ください。
障害認定による 給付の期間	「国民年金法施行令に定める障害等級1級または2級」の認定を受けるには、障害の原因となった病気やケガの初診日について所定の年齢要件があるため、その年齢に達すると、支払事由に該当しなくなる場合があります。所定の年齢要件の詳細については、国民年金法施行令をご確認ください。
お引受け	既に精神疾患と診断されている方のお引受けはできません。

Column

アクサのネット完結保険での給付の事例

病気やケガで就業不能状態が継続する限り、毎月、給付金をお受け取りいただけます。

30代・男性
自動車交通事故・
大腿骨・骨幹部骨折



給付金月額	25万円 (ハーフタイプ)
支払い回数	18回

30代・男性
肝腫瘍



給付金月額	10万円 (ハーフタイプ)
支払い回数	2回

40代・男性
脳梗塞



給付金月額	10万円 (ハーフタイプ)
支払い回数	9回

※2022年6月末時点での給付の事例となります。

働けないときの安心 どう決める!?アクサのネット完結 働けないときの安心の選び方

なぜ職業と年収を入力するのですか?

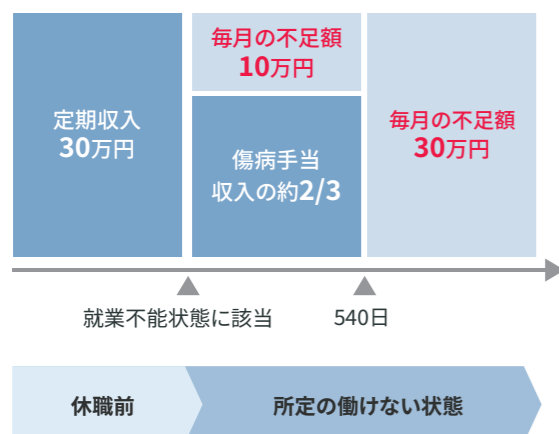
職業や年収によって、設定できる給付金月額には上限があります。職業、年収をお選びいただくと、選択可能な給付金月額のみがご覧いただけるようになります。

給付金月額の目安はいくら?

病気やケガにより長期間働けなくなった時、収入が減り食費や家賃などの支出とのバランスが崩れ、困ってしまう可能性があります。

療養が続く場合には、公的保障を受け取れる可能性があります。不足額をカバーできるよう、給付月額を考えましょう。

必要保障額のイメージ(会社員の方)



働けないときの安心
一定期間を保障し、病気やケガで長期間働けなくなった時に給付金を受け取れる保険です。

保険料 **2,600**円/月

[特長](#) [みんなの加入内容は?](#)

[閉じる](#) >

1. 職業と年収

職業を選択してください。

職業を選択してください。
会社員

年収を選択してください。
400万円超~500万円以下

[なぜ職業と年収を入力するのですか?](#)

2. 給付金月額 (基本保障)

働けない状態になった場合の毎月の受取額

10万円

-5万円 +5万円

[給付金月額の目安はいくら?](#)

3. 保険期間・保険料払込期間

65歳満了

[保険期間の選び方は?](#)

4. 支払対象外期間

60日

[支払対象外期間とは?](#)

5. 給付金の受け取り方

満額タイプ

ハーフタイプ (初期支払削減特則を付加)

[満額タイプとハーフタイプの違いは?](#)

[閉じる](#) >

35歳男性のお見積り例

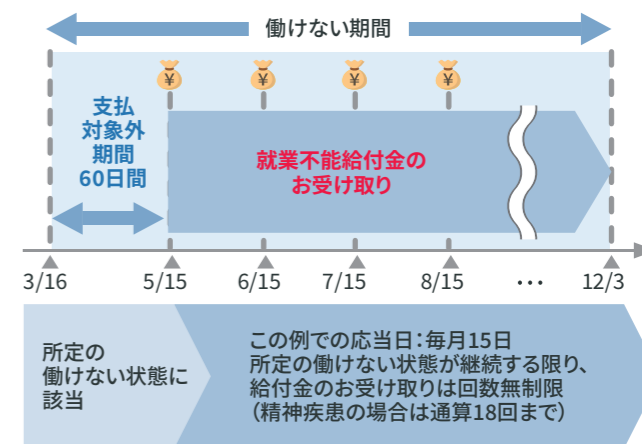
保険期間の選び方は?

「働けないときの安心」で選択できる保険期間は**60歳満了、65歳満了、70歳満了の3つ**です。「働けないときの安心」は、病気やケガで長期間働けなくなったときに毎月給付金を受け取る仕組みの保険ですので、保険期間の選択の目安としては、定年もしくは引退の年齢までとするのが一般的ですが、他にも「お子さまが独立する年齢になるまで」や「住宅ローンが完済となる年齢になるまで」など、**世帯の状況に合わせて検討しておく、さらに安心**です。

支払対象外期間とは?

入院や在宅療養、障害等級の認定といった働けない状態に該当した日から**60日間は、給付金の支払対象外期間**となります。働けない状態が**61日以上続くと、就業不能給付金を受け取れます**。また、61日目の日にちが毎月の「応当日」となり、働けない状態が続く限り、毎月、保険期間の満了まで就業不能給付金を受け取ることができます。

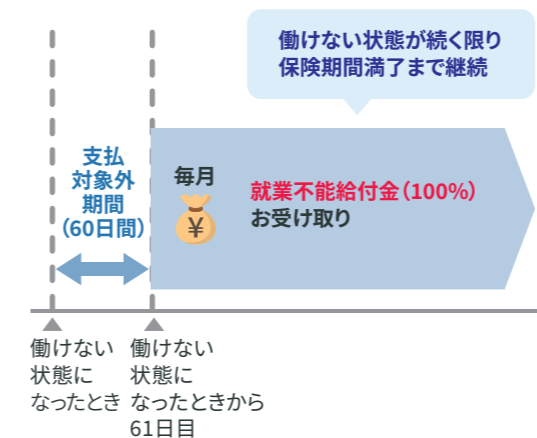
支払対象外期間とお受け取りの例



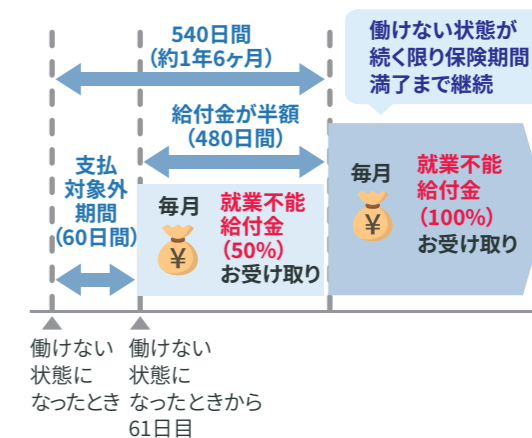
満額タイプとハーフタイプの違いは?

満額タイプは、**所定の就業不能状態が60日を超えたときから、設定した給付金を満額**受け取ることができます。ハーフタイプは、**就業不能になったときから540日間は毎月の給付金が半額**、その後は満額の給付金を受け取ることができます。その分、保険料は満額タイプよりもお手頃です。会社員・公務員の方は、働けなくなってから通算1年6ヶ月は傷病手当金を受け取ることができるため、ハーフタイプがおすすめです。自営業の方などは、傷病手当金がないため、毎月満額の給付金を受け取ることができる満額タイプがおすすめです。

満額タイプのお受け取りイメージ



ハーフタイプのお受け取りイメージ



※いずれのタイプでも、精神疾患での働けない状態の場合は、通算18回が給付金のお受け取りの限度となります。



— 引受基準緩和型保険 —

持病があってもはいりやすい死亡保険
アクサのネット完結
はいりやすい定期

アクサのネット完結 はいりやすい定期の特長

特長
1

ネットだからお手頃な保険料

ネットでの申込みなので販売経費を抑え、引受基準緩和型の保険でもお手頃な保険料です。

男性の月払保険料

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳
基本保険金額 500万円	1,440円	1,710円	3,020円	6,465円	14,025円
基本保険金額 1,000万円	2,630円	3,170円	5,790円	12,680円	27,800円

女性の月払保険料

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳
基本保険金額 500万円	995円	1,550円	2,645円	4,260円	7,635円
基本保険金額 1,000万円	1,740円	2,850円	5,040円	8,270円	15,020円

保険期間・保険料払込期間:10年

保障内容

		お受け取りいただける保険金
基本保障	主契約 (災害死亡保険金)	①不慮の事故により死亡したとき*1 ②感染症で死亡したとき*2
	主契約 (死亡保険金)	死亡したとき (災害死亡保険金が支払われる場合を除きます)
+	オプション リビング・ニーズ特約(無料) (リビング・ニーズ保険金)	余命6ヵ月以内と判断されたとき

200万円～2,000万円
(100万円単位)

死亡保険金の全部または一部を
生存中にお支払いします。*3

- 「アクサのネット完結 はいりやすい定期」は、健康状態に不安のある方でもお申込みいただきやすいように質問項目(告知)を簡易にし、引受基準を緩和した商品です。そのため、「アクサのネット完結 定期保険2」に比べて、保険料が割増しされています。
- 健康状態について、より詳細に告知いただくことによって、保険料が割増しされていない「アクサのネット完結 定期保険2」にご契約いただける場合があります。
- この保険には支払削減期間が設定されており、契約日からその日を含めて1年以内に死亡保険金のお支払事由に該当した場合、支払われる死亡保険金額は、基本保険金額の50%に削減されます。なお、災害死亡保険金については削減の対象とはなりません。また、更新時においては支払削減期間はありませぬ。

特長
2

お申込みが可能かは、2つの質問を確認するだけ

お引受けの基準を緩和しており、持病や入院歴などがあっても、はいりやすい死亡保険です。

手術歴/入院歴/持病がある方、現在投薬、治療中の方もお申込みいただけます。

お申込みいただける疾病の例 高血圧、糖尿病(合併症なし)、上皮内がん、緑内障、うつ病など

以下の質問項目が「いいえ」であれば、お申込みいただけます。

質問1

現在、入院*1をしていますか?または最近3ヵ月以内に、医師から入院*1・手術・検査*2をすすめられたことがありますか?

質問2

過去5年以内に、下記の病気やケガで、医師の診察*3・検査*4・治療・投薬を受けたことがありますか?*5

がん(上皮内がんを除く)	悪性新生物* ※肉腫、白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、真正赤血球増加症(多血症)、骨髄異形成症候群、慢性骨髄増殖性疾患、本態性(出血性)血小板血症を含みます。
糖尿病の合併症	糖尿病の合併症(網膜症、腎症、下肢の潰瘍・えそ) ※上記の合併症を発症していない場合は除きます。
脳・心臓・血管の病気	一過性脳虚血発作、脳梗塞(脳血栓症、脳塞栓症を含む)、脳内出血、くも膜下出血、狭心症、心筋梗塞、心筋症、動脈瘤、先天性心臓病、心臓弁膜症、食道静脈瘤
肝臓・すい臓の病気	慢性肝炎、肝硬変、慢性すい炎
腎臓の病気	慢性腎炎、慢性腎機能障害* ※投薬や透析を受けた場合に限りです。
肺の病気	慢性閉塞性肺疾患(肺気腫、慢性気管支炎を含む)、慢性呼吸機能障害* ※酸素吸入が必要な場合に限りです。
指定難病	難病医療費助成制度の対象となる指定難病* ※お申込みの時点で「難病の患者に対する医療等に関する法律」に基づき難病医療費助成制度の対象となる指定難病をいいます。
神経系の損傷	頸髄の損傷
精神および行動の障害	躁病、双極性障害(躁うつ病)、統合失調症、アルコール依存症、薬物依存症、認知症、アルツハイマー病

- *1 検査入院を含みます。ただし、検査入院の結果、治療・投薬の必要がなかった場合は除きます。また、分べんによる入院は除きます。
 - *2 ここでいう「検査」とは、医師の診察・健康診断・人間ドック・がん検診を受けた結果、診断確定のためにすすめられた再検査・精密検査をいいます。ただし、検査を受けた結果、治療・投薬の必要がなかった場合は除きます。
 - *3 経過観察のための定期的な診察も含みます。
 - *4 ここでいう「検査」とは、この項目に記載されている病気やケガの治療中や、治療後の経過観察中に受けた検査をいいます。
 - *5 この項目に記載されている病気の疑いやケガの疑いがあると医師に指摘されている場合も含みます。ただし、診察・検査の結果、この項目に記載されている病気やケガと診断されなかった場合は除きます。
- ・2つの質問項目に対する回答が「いいえ」の場合でも、職業やお申込み内容等を総合的に判断した結果、お引受けできないこともあります。

主契約	引受基準緩和型定期保険(無解約返戻金型)				
保険期間 保険料払込期間	10年 (最長80歳まで更新可)	55歳満了	60歳満了	65歳満了	70歳満了
契約可能年齢	20歳～69歳	20歳～44歳	20歳～49歳	20歳～54歳	20歳～59歳
保険料の払込方法	月払				
ご契約の更新*4	ご契約者さまからのお申出がない限り、保険契約は保険期間満了時に同一の保険金額・保険期間にて更新されます。更新は保険期間10年の場合のみお取扱いします。最長80歳まで保障を継続(更新)できます。保険期間が55歳満了、60歳満了、65歳満了、70歳満了の場合、更新のお取扱いはありません。				

- *1 責任開始期以後に発生した所定の不慮の事故による傷害を直接の原因として、その事故の日からその日を含めて180日以内に死亡されたとき。
- *2 責任開始期以後に発病した所定の感染症を直接の原因として、死亡されたとき。
- *3 被保険者が指定した保険金額から6ヵ月分の利息および保険料相当額を差し引いた金額となります。リビング・ニーズ保険金をお支払いした場合、指定した保険金額に応じて主契約が消滅または減額されます。
- *4 保険料の払込みが免除されている契約も更新されます。更新時の年齢が満71歳から満79歳の場合には、保険期間は10年ではなく80歳満了に変更して自動更新されます。更新後の保険料は、更新時の被保険者の満年齢および更新時に適用される保険料率によって計算されます。

死亡保険

医療保険

がん保険

就業不能保険

引受基準緩和型保険

保険金額の目安はいくら?

「はいりやすい定期」で設定できる保険金額の範囲は**200万円～2,000万円**(100万円単位)^{※1}です。

必要となる保険金額の目安は、**遺された家族に必要となるお金**から、**遺された家族の収入や貯蓄**を引いて、計算しましょう。

遺された家族に必要となるお金

- 葬儀費 ● 遺された家族の生活費
- 子どもの教育費 ● 住居費 など

遺された家族の収入や貯蓄

- 公的年金(遺族年金など)
- 会社からの保障(死亡退職金など)
- 配偶者の給与収入 ● 貯蓄 など

遺された家族に必要となるお金の目安は、一般的な葬儀の平均費用が約111万円^{※2}、墓石の購入価格の平均が約169万円^{※3}。500万円の保険金額があれば安心です。この金額をベースに、世帯の状況に合わせ、生活費や教育費といったお金を上乗せし検討するとよいでしょう。

※1 上限はご契約時の年齢等により異なります。

※2 出典: 鎌倉新書「第5回お葬式に関する全国調査(2022年)」

※3 墓地取得費用は除く(地域によっては含む)

出典: 一般社団法人 全国優良石材店の会「2022年版お墓購入者アンケート調査」

オプションの選び方

リビング・ニーズ特約とは?

余命が6ヵ月以内と宣告された場合に、死亡保険(主契約)の保険金の一部もしくは全部を**生存中に受け取ることができる特約**です。

保険金の使い道に制限はなく、治療費や生活費等、自由にお使いいただけます。

※被保険者が指定した保険金額から6ヵ月分の利息および保険料相当額を差し引いた金額となります。リビング・ニーズ保険金をお支払いした場合、指定した保険金額に応じて主契約が消滅または減額されます。

はいりやすい定期

持病や入院歴があっても加入しやすい、一定期間、死亡時に保険金を受け取れる保険です。

保険料 **2,300**円/月

特長 [みんなの加入内容は? >](#)

閉じる >

事前に必ずご確認ください。

- この保険は、健康状態に不安のある方でもお申込みいただきやすいように告知項目を簡易にし、引受基準を緩和した商品です。そのため「アクサのネット完結定期保険2」に比べて、保険料が割増しされています。
- 健康状態についてより詳細に告知いただくことによって、**保険料が割増しされていない「アクサのネット完結定期保険2」にご契約いただける場合があります。**
- この保険には支払削減期間が設定されており、契約日からその日を含めて1年以内に死亡保険金のお支払事由に該当した場合、支払われる死亡保険金額は、基本保険金額の50%に削減されます。なお、災害死亡保険金については削減の対象とはなりません。

② はいりやすい定期の質問項目は何ですか?

1. 保険金額 (基本保障)

基本保険金額 (災害死亡保険金・死亡保険金) : 病気・不慮の事故等で死亡した場合

500万円

← 100万円 + 100万円 →

② 保険金額の目安はいくら?

2. 保険期間・保険料払込期間

10年

② 保険期間の選び方は?

3. オプション

余命6ヵ月以内と判断されたとき

余命6ヵ月以内と診断された場合、死亡保険金の全部または一部を生前に受け取ることができます。

② リビング・ニーズ特約とは? 保険料 **無料**

閉じる >

35歳男性のお見積り例

保険期間の選び方は?

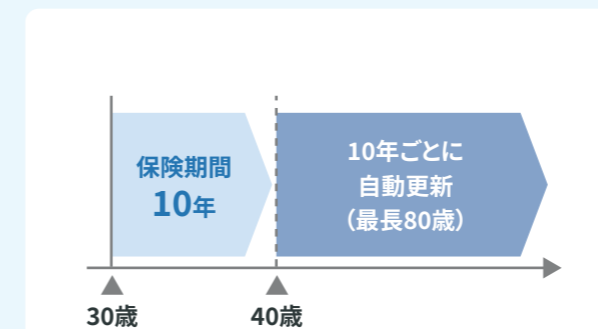
「はいりやすい定期」の保険期間は、**10年、55歳満了、60歳満了、65歳満了、70歳満了の5つ**から選択できます。アクサのネット完結保険では、一定期間の手厚い保障に備えられる**10年更新タイプが65%**(2022年1月～2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)と、最も選ばれています。

家計の状況や毎月の保険料のバランス、ライフプランに合わせて検討して**ご自身に最適なもの**を選択してください。以下に10年更新タイプ、歳満了タイプ、それぞれの特長をまとめておきましたので、選択の際の参考にしてください。

[10年更新タイプ]

当面の保険料を抑えて、**一定期間の備えを充実させた方におすすめ**です。

更新ごとに保障の見直しもでき、最長80歳まで自動更新が可能です。多くの場合は更新ごとに保険料は高くなります。

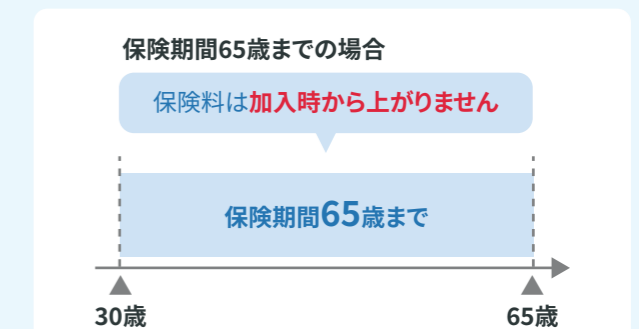


※年齢・条件によっては、ご希望の保険期間・保険料払込期間を選べない場合があります。

[歳満了タイプ]

長期間まとまった保障が必要で、**保障期間中の保険料を一定にしたい方におすすめ**です。

保障期間は、年や引退の年齢までに設定するのが一般的ですが、お子さまが独立される年齢に合わせるなど、資金ニーズが一段落する時期に合わせてとより安心です。



Column

家族構成やライフステージで変わる必要保障額

生命保険文化センターの調査(2021年度生命保険に関する全国実態調査)によると、**世帯主の普通死亡保険金額の平均額は1,386万円**となっています。ライフステージにより、必要保障額が変わります。

ライフステージ	お子さまのいるご家族なら	ご夫婦だけなら	独身なら
	<p style="text-align: center;">3,000万円～</p>	<p style="text-align: center;">500万円～1,000万円</p>	<p style="text-align: center;">500万円～</p>
準備すべき費用	葬儀費用やご家族の当面の生活費、お子さまの教育費等の準備が必要です。葬儀・お墓代をベースに、お子さまの数や年齢などを考慮し、 3,000万円程度 の保障を基準に考えてみるとよいでしょう。	葬儀費用やパートナーの当面の生活費等の準備が必要です。葬儀・お墓代として 500万円程度 の保障を、さらにパートナーが主夫・主婦の場合は、1年分程度の生活費の保障を上乗せしておきたいものです。	扶養するご家族がない独身の方の場合、大きな死亡保障は必要ありませんが、ご両親等に葬儀等を執り行ってもらうために、葬儀・お墓代として合計 500万円程度 を備えておくとう安心でしょう。

※「はいりやすい定期」の基本保険金額の上限は2,000万円(上限は年齢により異なる)となります。



— 引受基準緩和型保険 —

持病があってもはいりやすい医療保険

アクサのネット完結 はいりやすい医療

アクサのネット完結 はいりやすい医療の特長

特長
1

ネットだからお手頃な保険料

ネットでの申込みなので販売経費を抑え、引受基準緩和型の保険でもお手頃な保険料です。

男性の月払保険料

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳
手術給付金なし	1,205円	1,465円	1,855円	2,560円	3,615円
手術給付金あり	1,965円	2,355円	2,910円	3,720円	4,855円
手術給付金あり+先進医療	2,115円	2,506円	3,079円	3,905円	5,059円

女性の月払保険料

契約年齢	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳
手術給付金なし	1,535円	1,705円	1,930円	2,465円	3,260円
手術給付金あり	2,270円	2,510円	2,755円	3,460円	4,495円
手術給付金あり+先進医療	2,434円	2,697円	2,920円	3,622円	4,661円

手術給付金なし：保険期間・保険料払込期間：終身、入院給付金日額：5,000円、Ⅱ型（入院のみ保障）

手術給付金あり：保険期間・保険料払込期間：終身、入院給付金日額：5,000円、Ⅰ型（入院・手術ともに保障）

手術給付金あり+先進医療：保険期間・保険料払込期間：終身、入院給付金日額：5,000円、Ⅰ型（入院・手術ともに保障）、

先進医療特約（緩和型）を付加

特長
2

お申込みが可能かは、3つの質問を確認するだけ

お引受けの基準を緩和しており、持病や入院歴などがあっても、はいりやすい医療保険です。

※特約の付加により、質問は最大5つとなります。

手術歴/入院歴/持病がある方、現在投薬、治療中の方もお申込みできます。

お申込みいただける疾病の例（特約の付加がない場合）

高血圧、糖尿病（合併症なし）、上皮内がん、緑内障、うつ病など

以下の3つの質問が「いいえ」であればお申込みいただけます。

質問1

現在、入院^{※1}をしていますか？
または最近3ヵ月以内に、医師から入院^{※1}・手術・検査^{※2}をすすめられたことがありますか？

質問2

過去1年以内に、入院^{※1}または、手術を受けたことがありますか？

質問3

過去5年以内に、下記の病気やケガで、医師の診察^{※3}・検査^{※4}・治療・投薬を受けたことがありますか？^{※5}

がん (上皮内がんを除く)	悪性新生物 [*] ※肉腫、白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、真正赤血球増加症(多血症)、骨髄異形成症候群、慢性骨髄増殖性疾患、本態性(出血性)血小板血症を含みます。
糖尿病の合併症	糖尿病の合併症(網膜症、腎症、下肢の潰瘍・えそ) ※上記の合併症を発症していない場合は除きます。
脳・心臓・ 血管の病気	一過性脳虚血発作、脳梗塞(脳血栓症、脳塞栓症を含む)、脳内出血、くも膜下出血、狭心症、心筋梗塞、心筋症、動脈瘤、先天性心臓病、心臓弁膜症、食道静脈瘤
肝臓・すい臓の病気	慢性肝炎、肝硬変、慢性すい炎
腎臓の病気	慢性腎炎、慢性腎機能障害 [*] ※投薬や透析を受けた場合に限りま。
肺の病気	慢性閉塞性肺疾患(肺気腫、慢性気管支炎を含む)、慢性呼吸機能障害 [*] ※酸素吸入が必要な場合に限りま。
指定難病	難病医療費助成制度の対象となる指定難病 [*] ※お申込みの時点で「難病の患者に対する医療等に関する法律」に基づき難病医療費助成制度の対象となる指定難病をいいます。
神経系の損傷	頸髄の損傷
精神および行動の障害	躁病、双極性障害(躁うつ病)、統合失調症、アルコール依存症、薬物依存症、認知症、アルツハイマー病

[追加質問項目]

3大疾病保険料払込免除特約(緩和型)を付加する場合

質問4

いままでに悪性新生物にかかったことがありますか？
または、過去2年以内に、上皮内がん、ポリープ、腫瘍、
腫瘍、子宮頸部異形成、胸のしこり、医師の診察^{※3}・
検査^{※4}・治療・投薬を受けたことがありますか？^{※5}

女性疾病入院特約(緩和型)を付加する場合

質問5

過去2年以内に、以下の病気で、医師の診察^{※3}・検査^{※4}・
治療・投薬を受けたことがありますか？^{※5}
子宮筋腫、子宮内膜症、子宮腺筋症、子宮内膜異型増殖症、子宮
頸部異形成、卵巣のう腫、卵巣出血、乳腺症、乳腺炎、月経異常、
不妊症(妊娠を目的とした診療行為を受けた場合を含みます。)

※1 検査入院を含みます。ただし、検査入院の結果、治療・投薬の必要がなかった場合は除きます。また、分べんによる入院は除きます。

※2 ここでいう「検査」とは、医師の診察・健康診断・人間ドック・がん検診を受けた結果、診断確定のためにすすめられた再検査・精密検査をいいます。
ただし、検査を受けた結果、治療・投薬の必要がなかった場合は除きます。

※3 経過観察のための定期的な診察も含みます。

※4 ここでいう「検査」とは、この項目に記載されている病気やケガの治療中や治療後の経過観察中に受けた検査をいいます。

※5 この項目に記載されている病気の疑いやケガの疑いがあると医師に指摘されている場合も含みます。ただし、診察・検査の結果、この項目に記載されている病気やケガと診断されなかった場合は除きます。

・5つの質問項目に対する回答が「いいえ」の場合でも、職業やお申込内容などを総合的に判断した結果、お引受けできないことがあります。

はいりやすい医療 どう決める!?アクサのネット完結 はいりやすい医療 の選び方

保障内容

		お受け取りいただける給付金	
基本保障	疾病・災害入院給付金 ^{※1※2}	病気やケガで入院したとき (1入院60日、通算1,095日まで)	1日につき 3,000円～10,000円 (1,000円単位) 1日目から保障
	手術給付金 ^{※2}	手術を受けたとき [I型を選択した場合] (回数無制限) ^{※3}	入院せず手術した場合 1回につき 1.5万円～5万円 (入院給付金日額の5倍) 入院し手術した場合 1回につき 3万円～10万円 (入院給付金日額の10倍)
オプション	先進医療特約(緩和型) 保険期間10年 ^{※4}	[先進医療給付金] [先進医療一時金] 60日間に1回まで	先進医療による療養を受けたとき ^{※5}
	3大疾病保険料払込免除特約(緩和型)		3大疾病で入院したとき ^{※6}
	長期入院時一時金給付特約(緩和型) [疾病・災害長期入院時一時金]		入院日数が61日に達したとき
	入院時一時金給付特約(緩和型) [疾病・災害入院時一時金]		病気やケガで入院したとき (1年間に2回の入院まで)
	通院支援特約(退院時給付型) (緩和型) [通院支援一時金]		入院し、退院したとき ^{※7} (1年間に2回の退院まで)
	健康祝金特則(緩和型) [健康祝金]		3年間給付金などのお支払い対象に該当しなかったとき
女性疾病入院特約(緩和型) [女性疾病入院給付金]		がん・女性特有の病気で入院したとき	

主契約	引受基準緩和型終身医療保険(無解約返戻金型)
保険期間	終身
保険料払込期間	終身
契約可能年齢	20歳～69歳
保険料の払込方法	月払

手術給付金対象手術	対象手術:約1,000種 ※手術の種類によりお支払いの対象にならない場合があります。詳しくは「重要事項説明書/ご契約のしおり・約款」をご覧ください。 ・責任開始期より1年間支払対象外となる手術:痔瘻、痔核、脱肛手術など ・保険期間を通じて支払い対象外となる手術:創傷処理など
-----------	--

- ※1 災害入院給付金は、不慮の事故でケガをした日から180日以内に入院したときに限ります。
- ※2 責任開始期前からの持病(既往症)を原因とする入院、手術などに対しても、所定の要件を満たした場合には給付金をお支払いします。
- ※3 一部の手術については60日間に1回のお支払いを限度とします。また、一部の手術については、連続して2日以上受けたときでも、2日目以降はお支払いの対象になりません。
- ※4 先進医療特約(緩和型)の保険期間・保険料払込期間は10年です。更新時の年齢が満90歳以上の場合には終身型へ変更して更新されます。なお、更新後の保険料は、更新時の被保険者の満年齢および更新時に適用される保険料率によって新たに計算されます。
- ※5 この特約の先進医療とは、厚生労働大臣が定める先進医療をいい、厚生労働大臣が定める医療機関で行われるものに限りです。なお、先進医療の種類や医療機関は随時見直し、療養を受けた日に先進医療に該当するものが給付の対象となります。先進医療を保障する特約は、被保険者1人につき、通算して1特約のみご契約いただけます。先進医療特約をすでにお申込みまたはご契約いただいている場合には、新たにお申込みいただく契約にこの特約を付加することはできません。
- ※6 3大疾病保険料払込免除特約(緩和型)の、悪性新生物による保険料の払込みの免除については、保険契約のお申込みまたは告知のいずれか遅い時点(主契約の責任開始期)の属する日からその日を含めて91日目に保障が開始されます(悪性新生物による保険料の払込みの免除の責任開始)。悪性新生物による保険料の払込みの免除の責任開始期前までに悪性新生物と診断確定された場合には、保険料の払込みを免除いたしません。この場合、診断確定された日からその日を含めて180日以内に契約者からお申出があったときは、この特約を無効とし、すでに払い込まれたこの特約の保険料を契約者に払い戻します。
- ※7 疾病・災害入院給付金が支払われる入院をし、退院時に生存していた場合にお支払いいたします。

入院給付金の目安はいくら?

病気・ケガなどで入院したときに、「はいりやすい医療」で設定できる入院給付金日額の範囲は**3,000円～10,000円**(1,000円単位)です。
アクサのネット完結保険では41%の方(2022年1月～2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)が**日額5,000円**を選択していますが、必要な入院給付金の日額は、年齢や性別、いざというときに取り崩せる預貯金の額などによって異なります。
一般に入院時の医療費の自己負担額は**1日あたり1万円**程度といわれていますので、これをベースにご自身で必要と思われる額を、保険料とのバランスを考えて設定するとよいでしょう。

手術に必要な備えとは?

「はいりやすい医療」では、**手術を受けた際に手術給付金を受け取るタイプ(I型)、受け取らないタイプ(II型)を選択**できます。
受け取らないタイプは、受け取るタイプに比べて保険料は安くなりますが、高額な手術が必要な治療を受けた場合の保障がなくなりますので注意が必要です。
受け取るタイプを選択した場合は、**手術1回につき入院給付金日額の10倍の手術給付金(入院せず手術の場合は5倍)**が受け取れます。
アクサのネット完結保険では85%の方(2022年1月～2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)が**受け取るタイプ**を選択しています。

はいりやすい医療

持病や入院歴があっても加入しやすい、一生、入院や手術をしたときに給付金を受け取れる保険です。

保険料 **10,016円/月**

特長 みんなの加入内容は?

閉じる

事前に必ずご確認ください。

- この保険は、健康状態に不安のある方でもお申込みいただきやすいように告知項目を簡易にし、引受基準を緩和した商品です。そのため「アクサのネット完結終身医療」に比べて、保険料が割増しされています。
- 健康状態についてより詳細に告知いただくことによって**保険料が割増しされていない「アクサのネット完結終身医療」にご契約いただける場合があります。**

はいりやすい医療の質問項目は何ですか?

1. 入院給付金の日額 (基本保障)

入院1日

3,000円

← 1,000円 + 1,000円 →

入院給付金の目安はいくら?

2. 手術給付金

手術給付金を

受け取る (I型) 受け取らない (II型)

入院し手術した場合、1回につき**30,000円**(入院給付金日額の10倍)を受け取れます
入院せず手術した場合、1回につき**15,000円**(入院給付金日額の5倍)を受け取れます

手術に必要な備えとは?



- 「アクサのネット完結 はいりやすい医療」は、健康状態に不安のある方でもお申込みいただきやすいように質問項目(告知)を簡易にし、引受基準を緩和した商品です。そのため、「アクサのネット完結終身医療」に比べて、保険料が割増しされています。
- 健康状態についてより詳細に告知いただくことによって、保険料が割増しされていない「アクサのネット完結終身医療」にご契約いただける場合があります。P11の「アクサのネット完結終身医療」の詳細をご確認ください。
- ご加入前からの持病による入院・手術については、次のいずれかに該当した場合に、給付金のお支払いの対象となります。
-責任開始期前に入院または手術をしておらず、かつ、入院または手術が必要であると医師によって判断されていない場合
-責任開始期から2年を経過した後開始した入院、または、受けた手術の場合

死亡保険

医療保険

がん保険

就業不能保険

引受基準緩和型保険

オプションの選び方

3. オプション

- 先進医療を受けたとき**
先進医療給付金：先進医療の技術料実費（通算2,000万円まで）
先進医療一時金：1回につき10万円
- 3大疾病で入院したとき**
3大疾病で入院すると保険料の払込が免除となります。
- 入院日数が61日に達したとき**
疾病・災害長期入院時一時金：1回につき50万円
- 病気・ケガで入院したとき**
疾病・災害入院時一時金：1回につき5万円
- 入院し、退院したとき**
通院支援一時金：1回につき5万円（通算年2回限度）
- 女性特有の病気やがんで入院したとき**
女性疾病入院給付金：入院1日につき3,000円
- 3年間給付金などのお支払い対象に該当しなかったとき**
健康祝金：入院・手術の給付を受けなかったら3年毎に5万円

閉じる

35歳女性のお見積り例

先進医療特約(緩和型)とは? **人気**

所定の病気・ケガを直接の原因として所定の先進医療による療養を受けたときに、**先進医療の技術料の実費(通算2,000万円まで)に加えて、先進医療一時金10万円を受け取ることができる特約**です。

アクサのネット完結保険では66%の方(2022年1月~2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)がこの特約の付加を選択しています。

※この特約の先進医療とは、厚生労働大臣が定める先進医療をいい、厚生労働大臣が定める医療機関で行われるものに限りま。

長期入院時一時金給付特約(緩和型)とは?

基本保障に含まれる入院給付金の支払限度(1入院60日)を超え、入院が61日以上に達した際に、**一時金として50万円を受け取ることができる特約**です。

脳血管疾患など、入院日数が長引きがちな病気に備えたい方におすすめです。

女性疾病入院特約(緩和型)とは?

がんや女性特有の病気やがんで入院した場合、**基本保障の入院給付金日額と同額の「女性疾病入院給付金」を追加で受け取ることのできる特約**です。

アクサのネット完結保険では49%の女性(2022年1月~2022年11月の期間中、お申込みいただいた方のデータより)がこの特約の付加を選択しています。

健康祝金特則(緩和型)とは?

給付金の支払い対象または保険料の払込免除に該当しなかったとき、**お申込みいただいた月の翌月1日から3年ごとに、5万円を受け取ることのできる特則**です。

※健康祝金特則(緩和型)のみの解約はできません。

3大疾病保険料払込免除特約(緩和型)とは?

3大疾病(悪性新生物、急性心筋梗塞、脳卒中)で入院したとき、**以後の保険料の払込みが免除となる特約**です。
3大疾病で収入が減少しても、保険料の払込みなしで医療保障を継続させることができます。

※悪性新生物による保険料の払込みの免除については申込みまたは告知のいずれか遅い時点(主契約の責任開始期)の属する日からその日を含めて91日目に保障が開始されます。
※悪性新生物による保険料の払込みの免除の責任開始期前までに悪性新生物と診断確定された場合には、保険料の払込みを免除いたしません。この場合、診断確定された日からその日を含めて180日以内に契約者からお申出があったときは、この特約を無効とし、すでに払い込まれたこの特約の保険料を契約者に払い戻します。

入院時一時金給付特約(緩和型)とは?

病気や所定の不慮の事故を原因として入院した場合に、**入院時一時金として5万円が受け取れる特約**です。年に2回までのお支払いを限度とします。

疾病・災害入院時一時金の利用用途は?

入院に必要なパジャマ・下着・洗面用具などの日用品、ご家族の交通費、お見舞いのお返しなどにご利用いただけます。

通院支援特約(退院時給付型)(緩和型)とは?

入院給付金が支払われる入院をして、無事に退院をしたとき、**1回につき5万円(年2回限度)を受け取ることのできる特約**です。

通院支援一時金の利用用途は?

退院後の通院にかかる治療費、交通費、お見舞いのお返しなど、自由にご利用いただけます。

Column 手術にかかる費用の目安

国の医療制度には、医療費の自己負担額が一定の上限額を超えた場合、その**超えた分を還付する形で支給する「高額療養費制度」**があります。

したがって高額な保障を個人で準備しておく必要はありません。

たとえば、70歳未満で年収370~770万円の場合、ひと月の医療費の合計が200万円であっても、最終的な自己負担額は9万7,430円となります。

※ 高額療養費制度について

70歳未満で年収約370~約770万円の方の場合、以下の式で自己負担額を計算できます。

適用区分：年収約370~約770万円(健保：標報28万円~50万円/国保：旧ただし書き所得210万~600万円)

ひと月の上限額(世帯ごと)：80,100円+(医療費-267,000)×1%

高額療養費制度の上限額は、年齢や所得によって異なります。また、入院時の食費負担や差額ベッド代等は含まれません。

詳しくは厚生労働省のホームページをご確認ください。



医療費が
高額な場合でも
例：手術等の合計
200万円

高額療養費制度
を利用すると

自己負担額
9万7,430円*

※自己負担額の計算式は以下
8万100円+(200万円-26万7000円)×1%

ご利用いただける無料サービス

メディカルコールサポート24のご紹介



ご契約者さま向けに、無料でご利用いただける健康支援サービスをご提供しています。

1 24時間電話健康相談サービス

どんなサービス?

医師・看護師・心理カウンセラーなどの専門家に、24時間365日、いつでも電話で健康相談をしていただけます。



24時間365日、夜中でも専門家に相談できます。



ご契約者さまだけでなく、その同居のご家族もご利用いただけます。



ご契約者さまのニーズに沿った医療機関を全国のデータベースからご案内も可能です。

例えばこんなとき

不意のケガの応急手当の方法を知りたい

身体の健康相談

ストレスが溜まって精神的にまいっている

心の健康相談

夜中に子どもが熱を出したときの対処を知りたい

育児相談

夜間、休日に診察してくれる病院を知りたい

医療機関情報提供

2 メディカルコンサルテーション

どんなサービス?

名医(総合相談医)に、自分自身が納得のいく治療を選択できるよう、相談することができます。



1. 専用ダイヤルへ電話



2. セカンドオピニオンサービスの予約



3. 必要とされた診察関連資料のご用意



4. 総合相談医と面談(対面またはオンライン)または電話相談

総合相談医と対面で面談した結果、高度な専門性が必要とされた場合のみ



5. 優秀専門臨床医のご紹介

※本サービスは、ティーバック株式会社が提供します。サービスの内容は予告なく中止、変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

● 乳がん(40代・女性)

サービス利用前

自身でしこりに気づき受診。乳がんと診断された。事前に抗がん剤治療を行った後、全摘術をすすめられている。治療方針の妥当性、ほかに治療法がないかセカンドオピニオンを希望。

サービス利用後

とてもいい先生に相談ができて納得できました。セカンドオピニオンを受けたいとは思っていたものの自分ではどう動いていいかわからなかったため、プロにお願いする方が確実だったと実感できました。

● 大腸がん(70代・男性)

サービス利用前

大腸がんと診断され、開腹手術を提案された。息子に伝えたところ、開腹手術は体力的に心配と言われた。一応、他の先生にもセカンドオピニオンを受けたらどうかと言われたため相談したい。

サービス利用後

開腹手術ではなく腹腔鏡手術でも可能ではないかとのアドバイスだった。もう一度、主治医と相談して今後の治療方法を決めるようにしたい。本当に受けてよかった。ありがとうございました。

アクサのネット完結保険とは

アクサのネット完結保険は、日本初のインターネット専業生命保険会社アクサダイレクト生命とアクサ生命の合併により、2024年4月に新たに誕生しました。シンプルで合理的かつ手頃な保険商品と、デジタル技術を活用した便利で革新的なサービスをご提供しています。

アクサ生命について

アクサグループの日本法人として設立された生命保険会社。2000年の日本団体生命との経営統合により、事業基盤を大幅に拡大しました。多様なお客さまのニーズにお応えできる4つの販売チャネルを通じて、生命保険・サービスをご提供しています。

保険料等収入

8,060億円

基礎利益

650億円

保険金等支払金

5,104億円

ソルベンシー・マージン比率

655.1%

※2022年度業績(2022年4月~2023年3月)

アクサグループについて

アクサは1817年にフランスで生まれ、世界51の国と地域、約9,300万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。



200年超の歴史

1817年フランスで誕生



51の国と地域

グローバルな事業展開



約9,300万人

世界のお客さまの数



約14万5,000人

世界の従業員数

総売上: 約14兆1,281億円 (約1,023億ユーロ)

純利益: 約9,214億円 (約67億ユーロ)

*数値等は2022年アクサグループ実績
<換算レート>
総売上、純利益: 1ユーロ=¥138.044 (2022年平均)